

平成 30 年度
事業報告書

社会福祉法人

八街市社会福祉協議会

もくじ

1. 会の運営並びに連絡調整	2
2. 自主財源の確保	9
3. 広報啓発活動	20
4. 地域ぐるみ福祉活動の推進	21
5. ボランティア活動の推進	26
6. 在宅福祉サービスの促進強化	29
7. 福祉教育の推進	32
8. 高齢者福祉事業	36
9. 児童福祉事業	38
10. 障がい福祉事業	42
11. 心配ごと相談所の運営	44
12. 生活困窮者自立支援事業の受託	46
13. 善意銀行の運営	48
14. 各種資金貸付事業	49
15. 各種募金の状況	50
16. 各種団体の助成育成	53
17. その他	55

1. 会の運営並びに連絡調整

(1)理事会・評議員会の開催

開催回数 理事会 4回 評議員会 4回

【理事会】

定款の規定に基づき、理事会を4回開催し、議案等を審議した。

第1回

平成30年6月4日(月)午後1時30分 総合保健福祉センター3階 大会議室 理事 11名出席

1. 評議員候補者の提案について 監事 2名出席
2. 八街市社会福祉施設連絡会設置要綱の一部改正について
3. 平成29年度事業報告の承認について
4. 平成29年度決算の承認について

第2回

平成30年9月3日(月)午後2時 総合保健福祉センター4階 団体研修室 理事 8名出席

1. 評議員会への提案事項(理事の選任)について 監事 1名出席
2. 平成30年度敬老会の開催について
3. 第39回八街市社会福祉大会の開催について
4. 車椅子貸与実施事業規程の一部改正について

第3回

平成30年12月25日(火)午前10時 総合保健福祉センター3階 大会議室 理事 10名出席

1. 八街市高齢者共同作業所の運営について 監事 1名出席
2. 第一実住児童クラブ運営規程(案)の制定について
3. 第二実住児童クラブ運営規程(案)の制定について
4. 平成30年度第1回資金収支補正予算(案)について

第4回

平成31年3月12日(火)午後2時 総合保健福祉センター3階 大会議室 理事 10名出席

1. 給与規程の一部改正について 監事 1名出席
2. 平成30年度第2回資金収支補正予算(案)について
3. 平成31年度事業計画(案)について
4. 平成31年度資金収支予算(案)について

【評議員会】

定款の規定に基づき、評議員会を4回開催し、議案等を審議した。

定時

平成30年6月13日(火)午後2時 総合保健福祉センター3階 大会議室 評議員 17名出席

1. 八街市社会福祉施設連絡会設置要綱の一部改正について 監事 1名出席
2. 平成29年度事業報告の承認について
3. 平成29年度決算の承認について

第2回

平成30年9月7日(金)午後3時 総合保健福祉センター3階 大会議室 評議員19名出席

1. 理事の選任について
2. 平成30年度敬老会の開催について
3. 第39回八街市社会福祉大会の開催について
4. 車椅子貸与実施事業規程の一部改正について

第3回

平成30年12月25日(火)午後2時 総合保健福祉センター3階 大会議室 評議員13名出席

1. 八街市高齢者共同作業所の運営について
2. 第一実住児童クラブ運営規程(案)の制定について
3. 第二実住児童クラブ運営規程(案)の制定について
4. 平成30年度第1回資金収支補正予算(案)について

第4回

平成31年3月22日(金)午後2時 総合保健福祉センター3階 大会議室 評議員16名出席

1. 給与規程の一部改正について
2. 平成30年度第2回資金収支補正予算(案)について
3. 平成31年度事業計画(案)について
4. 平成31年度資金収支予算(案)について

(2)監査の実施

【監査】

定款第22条の規定に基づき、鈴木慶夫・川崎美嘉子両監事により、理事の業務執行の状況及び法人の財産の状況について監査を実施した。

平成30年6月1日(金)午前9時30分 総合保健福祉センター3階 第2相談室

【内部会計監査】

経理規程第71条の規定に基づき、適切妥当な経理処理がなされているか、担当理事による内部会計監査を実施した。

5月8日(火)・7月24日(火)・10月26日(金)・1月29日(火) 総合保健福祉センター3階 第2相談室

(3)正副会長会議の開催

組織体制の充実を図るため、正副会長会議を開催した。

平成31年3月7日(金)午後3時 総合保健福祉センター3階 第2相談室

(4)評議員選任・解任委員会の開催

定款第7条第1項の規定に基づき、評議員の選任及び解任を行うため設置し、委員4名が委嘱される。

原口貞夫氏、本多孝則氏、鈴木慶夫氏、綿貫敏宏

第1回評議員選任・解任委員会

平成30年6月6日(水)午前10時

センター3階第1相談室

・評議員の選任について

(5)衛生委員会の設置

東金労働基準監督署から、50名以上の職員がいる事業所には産業医、衛生管理者を設置し、職員の安全管理を行う指導を受け、それに伴い衛生委員会を開催した。

鎌田栄産業医、会長、局長、次長、市川

第1回衛生委員会

平成31年3月6日(水)午後1時30分

センター3階応接室

(6)職員の研修

執行担当者としての資質向上のため、各種研修会・会議に職員を参加させた。

年月日	内容	場所	担当職員
30/4/18	社会福祉法人の会計簿記研修(入門編)	県社会福祉センター	市川
4/19	後見等事務説明会	千葉家庭裁判所本庁裁判本館	塚越
4/26	第1回県共募支会事務担当者会議	県社会福祉センター	市川
4/27	福祉教育推進員養成研修(ファーストステップ)	きぼーる	小川
5/14	千葉県内市町村社会福祉協議会事務局長会第1回理事会	県社会福祉センター	綿貫
5/14	千葉県内市町村社会福祉協議会事務局長会新任事務局長研修会	県社会福祉センター	綿貫
5/18	市町村地域福祉担当課長・社協事務局長合同会議	県社会福祉センター	綿貫
5/23	市町村社会福祉協議会新任貸付担当者研修会	県社会福祉センター	松本
6/11	第1回印旛地域生活困窮者自立支援事業ネットワーク協議会 役員会	佐倉市社会福祉センター	狛
6/12	社会福祉法人の会計簿記研修—初級編—	県社会福祉センター	市川
7/5	印旛ブロック市町社会福祉協議会相談事業運営研究協議会	富里市福祉センター	湯浅、市川
7/5	地域自立支援協議会視察クリニック	市原市役所、ふるさと学舎	綿貫
7/9	第1回県共募支会事務局長会議	県社会福祉センター	綿貫
7/16	東京2020に向けたボランティアシンポジウム	幕張メッセ	狛
7/17	市町村社会福祉協議会会長・事務局長合同研修会	県社会福祉センター	会長、綿貫
7/17	千葉県内市町村社会福祉協議会事務局長会総会	県社会福祉センター	綿貫
7/17	千葉県内市町村社会福祉協議会事務局長会第2回理事会	県社会福祉センター	綿貫
7/22	印旛地域生活困窮者自立支援事業ネットワーク協議会 困難事例等検討会	成田市勤労会館	狛、川崎(歩)
7/25	日常生活自立支援事業現任専門員研修会	県社会福祉センター	塚越
8/2	第1回千葉県東部都市社協事務研究会	印西市総合福祉センター	綿貫、市川
8/2	地域自立支援協議会視察クリニック in 市川	市川市役所行徳支所	塚越
8/2	西原恵理子デビュー30周年記念公演—ぼくんち—	池袋シアターグリーン	尾形、小川
8/21	第2回県共募支会事務担当者会議	千葉県社会福祉センター	市川
8/22	福祉教育研究県大会	淑徳大学	小川
8/24	赤十字活動推進会議・研修会	県赤十字会館	川崎(美)

9/2	就職フェア IN 佐倉	志津市民プラザ	尾形、小川
9/12	千葉県内市町村社会福祉協議会事務局長会及び 千葉社協職員連絡協議会意見交換会	県社会福祉センター	綿貫
9/12	千葉県内市町村社会福祉協議会事務局長会第3回理事会	県社会福祉センター	綿貫
9/14	第1回日常生活自立支援事業連絡会議	県社会福祉センター	塚越
9/27-29	平成30年7月豪雨災害に伴う災害ボランティアセンターの 運営支援に係る業務	広島県坂町災害たすけあいセンター	尾形
9/28	千葉県後見支援センター関係機関連絡会議	県社会福祉センター	塚越
10/2	日常生活自立支援事業生活支援員担当者等研修会	千葉市生涯学習センター	塚越
10/18	ファミリー・サポート・センター全国アドバイザー講習会・ 交流会	ランドマークスクエア東京	遠藤
10/29	千葉県地域福祉フォーラム第1回幹事会	県社会福祉センター	綿貫
11/9	第68回千葉県社会福祉大会	千葉県文化会館	会長、市川
11/12	千葉県内市町村社会福祉協議会事務局長会第2回研修会	県社会福祉センター	綿貫
11/16	第1回「高齢者を対象とした生活福祉資金等の活用実態・ 好事例に関する調査研究」研究会	ForumS+汐留	狛
11/16	近隣(印旛地区)ボランティア連絡協議会・交流会	富里市福祉センター	尾形、梅澤
11/17	第11回千葉県コミュニティソーシャルワーカー育成研修 (専門研修)	千葉県経営者会館	川崎(歩)
11/23	佐倉市成年後見支援センター講演会	臼井公民館	塚越
12/4	成年後見制度利用促進セミナー	千葉市民会館	塚越
12/6	千葉社協職員連絡協議会一般研修・交流事業	やちよ農業交流センター	塚越
12/15-16	第11回千葉県コミュニティソーシャルワーカー育成研修 (専門研修)	県経営者会館	川崎(歩)
12/16	第16回房総地域福祉実践研究セミナー	ホテルポートプラザちば	綿貫、尾形、 狛
31/1/9	ボランティアセンター・市民活動支援センター合同研修会 (兼ボランティアコーディネーター研修会)	県教育会館	今井
1/16	市町村社協が取り組む法人後見研修会	県経営者会館	塚越
1/18	第2回「高齢者を対象とした生活福祉資金等の活用実態・ 好事例に関する調査研究」研究会	ForumS+汐留	狛
1/22	災害ボランティアセンター運営者研修	TFTビル	尾形
1/25	生活福祉資金事例検討会	県社会福祉センター	菅澤
1/26	淑徳大学相談援助実習報告会	淑徳大学	塚越
2/1	千葉県内市町村社会福祉協議会事務局長会第4回理事会	県社会福祉センター	綿貫
2/1	千葉県内市町村社会福祉協議会事務局長及び	県社会福祉センター	綿貫

	千葉社協職員連絡協議会意見交換会(第2回)		
2/5	印旛ブロック内市町社会福祉協議会会長、事務局長会議	酒々井町中央公民館	会長、綿貫
2/6	印旛健康福祉センター中核地域支援センター連絡調整会議	印旛合同庁舎	綿貫
2/6-8	日常生活自立支援事業専門員実践力強化研修会Ⅱ	ロフォス湘南	塚越
2/11	災害時における行政・NPO・ボランティア等との連携・協働に向けた研修会	県経営者会館	尾形
2/16	第4回福祉と司法の千葉県キャラバン成田	成田市勤労会館	岩澤
2/18-19	第1・2種衛生管理者受験対策実践講習	県経営者会館	市川
3/1	第2回日常生活自立支援事業連絡会議	県社会福祉センター	塚越
3/1	第2回千葉県東部都市社協事務研究会及び研修会	印西市総合福祉センター	綿貫
3/5	千葉県内市町村社協事務局長・千葉社協連協 第1回合同研修会	千葉市民会館	綿貫、狛
3/7	市町村社会福祉協議会ボランティア担当職員会議	県社会福祉センター	尾形
3/11	千葉県明るい長寿社会づくり推進機構運営協議会	県社会福祉センター	綿貫
3/15	第2回日赤防災・減災プロジェクト講演会	県赤十字会館	今井
3/18	第2回千葉県地域福祉フォーラム幹事会	県社会福祉センター	綿貫
3/18	第3回「高齢者を対象とした生活福祉資金等の活用実態・好事例に関する調査研究」研究会	ForumS+汐留	狛

(5)八街ひまわりふれあいプランの推進

八街市地域福祉活動計画八街ひまわりふれあいプラン推進のため、推進委員会を中心に事業を実施した。

1. 会議

第1回八街ひまわりふれあいプラン推進委員会

平成30年5月15日(火)午前10時00分～ 於 第一会議室 出席者 13名

第2回八街ひまわりふれあいプラン推進委員会

平成30年8月30日(木)午前10時00分～ 於 大会議室 出席者 14名

第3回八街ひまわりふれあいプラン推進委員会

平成30年12月12日(水)午前9時30分～ 於 団体研修室 出席者 12名

第4回八街ひまわりふれあいプラン推進委員会

平成31年2月4日(月)午前10時00分～ 於 大会議室 出席者 13名

2. 子どもの居場所ネットワーク協議会の開催

八街ひまわりふれあいプランの推進により、平成28年度～29年度にかけて、子どもの居場所づくりワークショップを開催しました。その出席者の皆様の意見の中から生まれました。今年度は39団体が登録し、年1回の会議とパンフレットの作成にとりかかりました。

第1回子どもの居場所ネットワーク協議会

日時:平成30年11月6日(火)午前10時～ 市総合保健福祉センター 3階 大会議室

登録団体数:39団体

No.	団体名称	No.	団体名称
1	八街東みらい塾	22	八街北地区社協 子育てサロン
2	へのへのわらべ	23	わらべ会
3	ボランティア楽団 和音	24	音楽体操 心身さわやか
4	東吉田みずすましの会	25	おはなしの会 おひさまはらっぱ
5	ダウン症のある子と親の会ジュピター	26	えんどうまめ劇団
6	あそびまめ	27	こども文庫 えんどうまめ
7	自主保育 テラ	28	特定非営利活動法人セブンエイチ
8	八街和楽太鼓	29	特定非営利活動法人やちまた放課後クラブ ぶらんこ
9	八街 アカデミック・スポーツクラブ/FCやちまた	30	放課後等デイサービス 秋桜あさひ
10	子育て協議会やちまた	31	児童発達支援センター銀河鉄道 ぽっぽや教室
11	風のロッジだれでも食堂	32	八街市立実住保育園 子育て支援センター
12	みどり台子供会	33	風の村保育園 八街子育て支援センター
13	一区子ども会育成会連絡協議会	34	八街かいたく保育園子育て支援センター 「絵本とお庭」
14	生活協同組合コープみらい	35	明德やちまたこども園 地域子育て支援センター
15	やちまたマルシェ実行委員会	36	子どもキラットスマイル広場 (放課後子ども教室)
16	八街東地区社協 一区子育てサロン	37	八街市青少年相談員連絡協議会
17	八街東地区社協 富山区子育てサロン	38	おやこサロン 「ひまわり」
18	八街東地区社協 朝日区子育てサロン	39	八街市立図書館

3. 誰もがくらしやすいまちづくりセミナーの開催

平成30年度の成果として、これまで協議を重ねてきた八街市市民協働推進課とのコラボ事業としてセミナーを開催し、八街ひまわりふれあいプランの推進を図った。

開催日時 平成31年3月16日(土) 午後1時30分～4時30分

会場 市総合保健福祉センター3階 大会議室

※千葉聴覚障害者協会要約筆記3名

※保育ボランティアびわの会3名 保育申込者3名

○参加者実績

① 主催者15名 総勢94名

北村新司八街市長

事務局 市民協働推進課（古内課長、齋藤、石渡、佐瀬、山本）

社会福祉協議会（石毛会長、職員 8 名）

- ② 来賓 2 名 千葉県議会議員 山本義一氏、八街市議会議員 木村利晴氏
- ③ クロストーク 2 名 千葉大学教授関谷昇氏、順天堂大学前任准教授松山毅氏
- ④ 事例発表者 3 名 六区地区社会福祉協議会会長鯨井源一氏、mama no wa 代表渡辺史歩氏、
医療法人社団誠和会長谷川病院副院長菊池はじめ氏
- ⑤参加者数 72 名（受付 43 名・当日 29 名）

内訳 地区社協 12 名、行政区 10 名、市職員 9 名、一般 8 名、mamanowa 3 名、中途失聴者難聴者協会 2 名
子供会 1 名、介護事業所 5 名、NPO 法人 1 名、医療関係 1 名、八街市議会 1 名、民生委員 6 名
障がい者団体 4 名、協働のまちづくり推進委員会 2 名、教育委員会 2 名、倫理法人会 1 名
社会教育委員 1 名、成田生活支援センター 1 名、グラウンドゴルフ協会 1 名、エコやちまた 1 名

○プログラム

13:10～ オープニング演奏ボランティア楽団「和音」

&ダウン症のある子と親の会ジュピター

13:30～ 開会

主催者及び来賓あいさつ

13:40～ クロストーク（50 分）

テーマ『福祉と協働のまちづくり』

千葉大学 教授 関谷 昇 氏

順天堂大学 前任准教授 松山 毅 氏

ファシリテーター 長谷川 正幸 氏

14:30～ 休憩（5 分）

14:35～ 実践発表（各 15 分計 45 分）

市内の地域福祉活動事例の発表

○六区地区社会福祉協議会 会長 鯨井 源一 氏

○医療法人社団誠和会長谷川病院 副院長 菊池 はじめ 氏

○mama no wa 代表 渡辺 史歩 氏

15:20～ 実践発表コメント（15 分）千葉大学 教授 関谷 昇 氏

15:35～ 休憩（10 分）

15:45～ ミニワーク（30 分）

「クロストーク・実践発表からみえてきた 3 つのキーワードで
話し合おう」

16:15～ 総評（15 分）順天堂大学 前任准教授 松山 毅氏

16:30 閉会

2. 自主財源の確保

福祉の自主性・主体性を高め、民間組織にふさわしい運営と事業を行うことを可能にする自主財源の確保に努めた。

(1) 会員の状況

区 分	内 容	会 員	金 額
一般会費	市内全世帯の世帯主	12,644 件	6,542,142 円
特別会費	市内の福祉施設・団体	11 件	103,000 円
賛助会費	会社・事業所及び本会の趣旨に賛同した方	1,709 件	3,940,700 円
合 計		14,364 件	10,585,842 円

(2) 社会福祉振興基金の造成

昭和 60 年度から社会福祉振興基金の造成を 5 カ年で 2,000 万円を目標に発足し、平成元年度で積立を完了した後、目標額を 1 億円に増額するが、平成 25 年度より取り崩した。

基金残高 7,485,323 円

(3) 災害救援基金の設置

阪神淡路大震災の教訓を生かし、災害救援基金を設置する。

災害対策備蓄品保管状況

〔赤い羽根〕

・ ヘルメット	8 個	・ サバイバルブランケット	8 枚
・ 発電機	1 機	・ ラップ型シュラフ	8 個
・ コードリール	1 台	・ ハロゲン投光器	1 式
・ ハンディーキャンパー	1 台		

〔日赤〕

・ ツルハシ	1 本	・ ウルトラホーキ	5 本
・ 一輪車(深型)	1 台	・ 一輪車(浅型)	1 台
・ スコップ剣	5 本	・ ノコギリ	5 本
・ 油圧ジャッキ	1 台	・ 竹熊手 33 爪	3 本
・ 竹熊手 12 爪	3 本	・ てみ	5 個
・ スチールバケツ	10 個	・ 高圧洗浄機	1 機
・ パール	2 本	・ ハンマー	1 本
・ スコップ角	5 本	・ テーブル	2 台
・ ワンタッチテント一式	一張り	・ 非常炊き出し用炊飯器	2 台
・ 防水型充電ラジオ	3 台		

(4) 愛の箱募金箱設置

愛の箱募金箱を市内商店等の協力を得て設置し、募金にご協力いただいた。〈敬称略〉

地区社協	設置店名	地区社協	設置店名
八街東地区 19,026円	味処みよし 細田自動車(有) スペース・エン フードショップいとう 初花 VEGA 八街店 そば処やぶ久 来味 (株)堀部設備工業	朝陽地区 75,380円	美楽食堂 高安商店 イオン八街店 アビタシオン白松 文違コミュニティーセンター ワークマン八街店 伊勢家 ロイヤルインドレストラン 広洋整骨・はり灸院 セブンイレブン八街住野店 ローソン八街榎台 めん丸八街店 めんや志道八街店 楽亭 フッカーズ ひじかい歯科 山王
実住地区 63,571円	マルゲン うさみカメラ八街中央店 (株)生形商店 (有)フクヤ商店 いなほ うまかもんのみ処 蒔 長谷川病院(2個設置) 丸松種苗(株) ドラッグセガミ八街店 居酒屋とも 丸本クリーニング商会(株)大木店 ヘアメイクスマーク八街店	交進地区 28,037円	(有)織田商店 松井燃料(株) スポーツプラザ ボス 小福
実住中央地区 82,185円	カスミ(株)八街店 (株)やまちょう 須藤薬局 やちまた皮膚科 JA 千葉みらい八街支店購買店舗 フラワーショップユキ 美容室パーマヤ 印東中央青果物流センター おやなぎ やなしち Osteria IL Locale	川上地区 29,181円	(株)山本産業 (株)八光電気工業 千葉バーディークラブ あんぜんカーサービス (有)山本石油
		八街北地区 92,966円	泉台ヤマニストア(有) 押尾ストア 榎戸クリニック 季節の葉 居酒屋いろはにほへと

六区地区 5,177 円	酒井清商店(有) 肉の浅井(有)		みどり台けやき会 CAFE de MARIA
二州地区 17,650 円	らーめんがんこ屋八街店 阿部商店(株)八街ミナミ SS マチヤマ商店(有) 森カラオケ教室 KUNII CLEANING 居酒屋くぬぎ 初花 農家の店にんじん八街店	その他 117,737 円	居酒屋竹の子 セイミヤ榎戸店 寿司処喜楽 社会福祉協議会カウンター (株)平成倉庫 (株)平成小善食品 朝陽地区地域サロン でん助お客様一同 やなしち
合計		530,910 円	

(5) 企業の社会貢献

株式会社グランプラスから商品の売上げの一部を寄贈いただいた。

全 9 回 920,880 円

御菓子司おきなやよりピーちゃんナツちゃんどら焼の売上げの一部を寄贈いただいた。

全 1 回 1,722 円

(6) 使用済み切手、プリペイドカード等、ペットボトルキャップ等の収集

- ・ 市民・ボランティア、また、各幼稚園・保育園、小中学校に協力依頼の結果多大なる成果を得た。
- ・ 集められたペットボトルキャップは、住野区にある障がい者福祉サービス事業所生活介護施設「八街わらの里」で洗浄、仕分けを行い、リサイクル業者へ 1kg (約 420 個) = 15 円で売却。その売却利益の 5 割を社会福祉協議会事業費とし、5 割を八街わらの里運営費とした。
- ・ 使用済み切手、プリペイドカード類、ペットボトルキャップ等収集されたものを換金し、(平成 30 年度は、40,815 円) 平成 30 年度末現在累計 1,527,427 円を積み立てた。

収集箱設置協力店名

〈敬称略〉

・ 中央公民館 ・ カスミ(株)八街店 ・ 八街市役所各課 等

使用済み切手	11.5 kg	使用済みカード類	8,600 枚
使用済みインクカートリッジ	42.4kg	ペットボトルキャップ	5,100 kg

(7) 福祉まつりの開催

市民から提供いただいたバザー品の販売や、模擬店、カラオケ、舞踊大会を開催した。

〈実行委員会〉

第 1 回実行委員会 平成 30 年 12 月 11 日 於 大会議室 参加者 17 名

第 2 回実行委員会 平成 31 年 1 月 15 日 於 大会議室 参加者 17 名

反省会 平成 31 年 3 月 7 日 於 大会議室 参加者 16 名

第 29 回福祉まつり (福祉バザー及びカラオケ・舞踊大会)

平成31年2月17日(日) 午前9時30分～午後3時30分

八街市中央公民館 参集者 約3,500名

〔大会議室〕

- ・ カラオケ、舞踊大会 午前9時30分
- ・ 八街わらの里 with ボランティア楽団「和音」ミニコラボ 午後1時30分

〔1階 工芸工作室・1階 小・中会議室〕

- ・ 福祉バザー 午前10時～
- ・ 生活雑貨、食器、タオル等の販売（1階小・中会議室）
- ・ 衣類、帽子、バック等の販売（1階工芸工作室）

〔廊下・ロビー〕

- ・ バラエティーショップ 午前10時
- ・ 特設会場（野菜、まぜご飯、お赤飯、落花生みそ、海苔・芋けんぴ、しんこもち、パン等の販売）
- ・ 模擬店（フランクフルト、やきそば、つきたてお餅、ポップコーン、からあげ、とん汁）
- ・ リフォーム品、手作り品販売

〔2階 小中会議室〕

- ・ ちょこっとカフェ（コーヒー、甘酒、みそ田楽、休憩所）

〔2階 音楽室〕

- ・ わが町の施設情報コーナー（社会福祉施設紹介、求人案内や職場説明など）

八街市社会福祉施設連絡会：東京都八街学園、コート・エミナス、コスモ・ヴィレッジ、
八街市立つくし園、生活クラブ風の村特養ホーム八街、就職するなら明朗塾、ハーモニー、
八街わらの里、空、銀河鉄道、ゆかり八街西林

〔視聴覚室〕

- ・ こどものひろば

かしの木	午前10時	人形劇「おだんごぱん」	参加者 20組
ジュニア司書	午前11時	大型絵本「もこもこもこ」他	参加者 40組
えんどうまめ劇団	午前11時30分	人形劇「鬼のカーランコ」	参加者 40組
おひさまはらっぱ	午後0時30分	ブラックシアター「マッチ売りの少女」他	参加者 30組
保育ボランティアびわの会			利用者 1名

〔青年団体室〕

- ・ つくって遊ぼう木工体験コーナー 午前10時30分～午後2時 参加者 15組

〔和室〕

- ・ おもちゃ病院 午前10時～午後3時 修理12件（入院9件）
- ・ おやこ「ホッ」とらんど 午前10時～午後2時 フリースペース、イニシャルプレート作り
参加者 32組

<収 入>

(単位：円)

内 訳	金 額
バザー売上(2会場)	247,230
もち販売	220,700
焼きそば販売	144,000
フランクフルト販売	47,900
ちよこつとカフェ	40,100
ポップコーン・みそ田楽販売	28,700
豚汁販売	38,750
わたあめ販売	7,001
からあげ販売	41,400
特設会場(まぜご飯、赤飯、野菜販売等)	302,950
特設会場(リフォームつむぎ販売)	141,290
特設会場(ひまわりの会販売)	55,211
みそ落花生販売	77,700
海苔・芋けんぴ・しんこもち販売	77,200
パン販売	5,200
つくってあそぼう(参加費)	4,500
おやこホッとランド(参加費)	3,200
もちつき協賛金(カラオケ連協)	44,400
募金箱(大会議室、バザー会場等設置)	68,235
ご芳志・指定寄付	57,000
その他	5,951
合 計	1,658,618

<支 出>

バザー一等経費	45,984
食品経費	355,207
事務経費	129,170
合 計	530,361

<差引き収益金>

合 計	1,128,257
-----	-----------

差引収益金1,128,257円は、地域福祉活動を応援するために活用した。

宮城県物産展	156,000
--------	---------

(売り上げの一部は東日本大震災被災地支援活動に役立てられます)

(8)第 12 回ふくしチャリティーボウリング大会の開催

福祉関係者の相互親睦並びに自主財源を確保することを目的に開催した。

平成 30 年 6 月 23 日（土）午前 9 時 45 分～正午 八街ヤングボウル 参加者 80 名

地区社協チーム	14 チーム	56 名	八街市長チーム	1 チーム	4 名
八街市役所ボウリング部チーム	1 チーム	4 名	長谷川病院チーム	1 チーム	4 名
八街市議会議員	1 チーム	4 名	チャリティーゴルフ実行委員チーム	1 チーム	4 名
八街市赤十字奉仕団チーム	1 チーム	4 名			

【順位の結果】

〈敬称略〉

団体優勝	交進地区社協西林区チーム（照沼孝雄、照沼あや子、中田昭子、中田雅之）				
団体準優勝	八街市役所ボウリング部チーム（大沼哲、戸澤靖政、松本一輝、飯村駿）				
団体 3 位	朝陽地区社協文違区 A チーム（平山文昭、荒井幸男、田中義彦、田中恵子）				

（男性の部）

（女性の部）

個人優勝	菱木敏夫（実住地区社協）	個人優勝	中田昭子（交進地区社協）
個人準優勝	平山文昭（朝陽地区社協）	個人準優勝	佐々木靖子（交進地区社協）
個人 3 位	綿貫敏宏（チャリティーゴルフ実行委員）	個人 3 位	照沼あや子（交進地区社協）

〈収入〉

（単位：円）

項 目	金 額	説 明
参 加 費	160,000	2,000×80 人
ス ト ラ イ ク 募 金	47,560	
合 計	207,560	

〈支出〉

項 目	金 額	説 明
ゲ ー ム 代	85,300	八街ヤングボウル プレー費用
賞 品 代 等	66,732	賞品、参加賞、トロフィー代、ボランティア行事用 保険、写真プリント代、シューズ持参払い出し
合 計	152,032	

〈収支合計〉

収入金額合計	支出金額合計	差し引き金額
207,560	152,032	55,528

※差引残金 55,528 円は、チャリティー寄金として、善意銀行へ入金した。

(9)第 12 回ふくしチャリティーゴルフ大会の開催

参加者の相互親睦を深め、市内における地域福祉活動のさらなる充実を図ることを目的に開催した。

参加者 237 名

- 平成 30 年 9 月 25 日（火）午前 7 時 30 分 新千葉カントリー倶楽部・つくもコース・たちばなコース

〈実行委員〉

〈敬称略〉

役職	氏名	地区名	役職	氏名	地区名
実行委員長	佐藤 鋼三	交進地区社協	委員	渡辺 充祥	実住地区社協
副実行委員長	宮永 英紀	川上地区社協	委員	目良 雅美	実住中央地区社協
副実行委員長	古田 秀博	八街北地区社協	委員	中川 節生	実住中央地区社協
役員	松原 信雄	交進地区社協	委員	小高 康平	六区地区社協
役員	山本 建樹	川上地区社協	委員	篠塚 信幸	六区地区社協
役員	河内 喜夫	八街北地区社協	委員	中西 要一	二州地区社協
委員	藤崎 純二	八街東地区社協	委員	宍倉 実	二州地区社協
委員	越川 好一	八街東地区社協	委員	井上 諄一郎	朝陽地区社協
委員	平山 誠二	実住地区社協	委員	齋藤 幸光	朝陽地区社協

〈実行委員会〉

第1回実行委員会 5月29日 総合保健福祉センター3階ボランティアセンター 参加者15名

第2回実行委員会 9月4日 総合保健福祉センター3階ボランティアセンター 参加者16名

〈役員会〉

第1回役員会 9月4日 総合保健福祉センター3階ボランティアセンター 参加者5名

【成績】

〈敬称略〉

つくもコース優勝	川瀬賢次	たちばなコース優勝	萬来謙一
ベストグロス(男性)	並木 香	ベストグロス(男性)	糸久イルワンディ
ベストグロス(女性)	伊東恭子	ベストグロス(女性)	山本友三子
団体優勝	八街東地区	団体優勝	八街北地区
女性の部優勝			古川幸子

第12回ふくしチャリティーゴルフ大会会計報告

〈収入〉

(単位:円)

項目	金額	説明
参加費	747,000	3,000×249名
合計	747,000	

〈支出〉

項目	金額	説明
チャリティー寄金	247,000	1,000×247名※注1別掲
賞品代等	474,181	賞品、パーティー、ボランティア行事用保険代
合計	721,181	

〈収支合計〉

収入金額合計	支出金額合計	差し引き金額
747,000	721,181	25,819※注2

〈チャリティー基金〉

参加費の一部	247,000	1,000×247名
チャリティーホール並びに受付募金箱	202,927	チャリティーホールへ募金箱設置
差し引き金額	25,819	※注2 収支の残金
合計	475,746	

※チャリティー寄金 475,746 円は、ボランティア活動を応援するために活用した。

【賞品寄付者】(順不同)

やまちょう様、ヨシノスポーツ様、(有)肉の浅井様、(有)アラキ様、筋菜都美様、(株)八光電気工業様、
 寿し定食おやなぎ様、奈良屋印刷(株)様、平成倉庫(株)、(有)フクヤ商店様、新宮護様、三和産業(株)様、
 生形商店(株)様、畑敏章様、齋藤幸光様、(株)ピックルスコーポレーション千葉工場様、目良正雄様、
 目良板金工業様、(有)斎藤米店様、(株)八街産直会様、(株)堀部設備工業様、ダスキン八街様、
 上野屋本店様、匿名(4件)、(株)平山直司商店様、創作居酒屋団欒炎様、山田節子様、細谷一秀様、
 八街商工会議所様、(有)フジ綜業様、VEGA 八街店様、小高康平様、八街ライオンズクラブ様、
 篠塚農場ソーラーシェアリング様、(株)マサキトレーディング様、
 千葉黎明高等学校理事長・校長西村清様、新千葉カントリー倶楽部様

(10)共同募金事業への協力

共同募金による配分金は、社協の大きな自主財源となるもので、その実績が事業活動に大きな影響を与える。このようなことから、本年度も募金活動をすすめた。

(単位：円)

区 分	金 額	区 分	金 額
戸別募金	5,803,930	イベント募金	76,494
街頭募金	277,528	その他募金	4,100
団体募金	130,000	募金箱	35,747
学校域募金	208,982	自動販売機による寄付金	6,966
職域募金	523,335	合 計	7,067,082

なお、平成 30 年度配分金は 4,940,000 円で、下記の活動、事業に活用した。

使いみち	配分金	割合
高齢者福祉事業費		
・ シニアクラブ連合会助成金	60,000	590,000 円 12%
・ 結婚 50 周年記念祝賀会	480,000	
・ 高齢者共同作業所運営費	50,000	
障がい者福祉事業費		
・ ユニークダンスのつどい経費	85,000	355,000 円 7%
・ 障がい者団体等の交流会経費	30,000	
・ 障がい者団体助成金(8 団体)	240,000	

福祉育成・援助活動費			
・ 福祉団体助成(3 団体)	190,000	190,000 円	4%
ボランティア活動促進事業費			
・ ボランティア活動費	100,000	1,035,000 円	21%
・ 第 23 回ボランティア大会経費	150,000		
・ ボランティア講座	100,000		
・ ボランティアセンター運営	685,000		
児童福祉事業費			
・ 子育て支援助成金	155,000	1,235,000 円	25%
・ 福祉教育推進校助成など	390,000		
・ 子ども会育成会連協書初め展後援金	15,000		
・ 小学校新入学祝い品	435,000		
・ 気になる子どもの個別相談	240,000		
心配ごと相談事業費			
・ 相談員、運営委員実費弁償費	100,000	100,000 円	2%
広報・啓発事業費			
・ 会報ふくしやちまた発行費	640,000	1,435,000 円	29%
・ 第 39 回社会福祉大会経費	200,000		
・ ホームページ管理運営費	395,000		
・ 標語・ポスター募集事業経費	200,000		
計		4,940,000 円	100%

第 11 回「共同募金杯」 チャリティーボウリング大会の開催

福祉関係の相互親睦並びに共同募金へ寄付することを目的に開催した。

平成 30 年 11 月 24 日(土) 午前 9 時 45 分～正午 八街ヤングボウル 参加者 80 名

地区社協	8 チーム 32 名	障がい者団体連絡協議会チーム	2 チーム 8 名
八街市副市長チーム	1 チーム 4 名	酒々井町社協チーム	1 チーム 4 名
長谷川病院チーム	1 チーム 4 名	チャリティーゴルフ実行委員会チーム	1 チーム 4 名
八街市議会議員チーム	1 チーム 4 名	八街市役所ボウリング部チーム	1 チーム 4 名
千葉県社協チーム	1 チーム 4 名	八街市社協チーム	1 チーム 4 名
就職するなら明朗塾チーム	1 チーム 4 名	生活クラブ風の村チーム	1 チーム 4 名

〔順位の結果〕

〈敬称略〉

団体優勝	実住地区社協チーム	(藤村逸郎、岡本裕之、高橋幸子、三角勝浄)
団体準優勝	チャリティーゴルフ大会実行委員会チーム	(藤崎純二、井上諄一郎、佐藤鋼三、篠塚信幸)
団体 3 位	八街市副市長チーム	(鵜澤広司、石毛勝、市川博子、綿貫敏宏)

(男性の部)

(女性の部)

個人優勝	山本愛生 (八街北地区社協)	個人優勝	大澤美紀 (長谷川病院)
個人準優勝	越川好一 (八街東地区社協)	個人準優勝	小川リエ (川上地区社協)
個人3位	鶴澤広司 (八街市副市長)	個人3位	佐々木靖子 (交進地区社協)

第11回「共同募金杯」 チャリティーボウリング大会会計報告

(収入)

(単位:円)

項 目	金 額	説 明
参 加 賞	160,000	2,000×80人
ス ト ラ イ ク 募 金	36,560	
合 計	196,560	

(支出)

(単位:円)

項 目	金 額	説 明
ゲ ー ム 代	86,200	八街ヤングボウル プレー費用
参 加 賞 代 等	54,402	賞品、参加賞、トロフィー代、ボランティア行事用保険、写真プリント代、シューズ持参払い出し
合 計	140,602	

(収支合計)

収入金額合計	支出金額合計	差し引き金額
196,560	140,602	55,958

差し引き金額、55,958円は千葉県共同募金会へ入金した。

(11)ポロシャツ等の販売

「買って支援！着てPR！」をテーマに、八街市のイメージキャラクター（ピーちゃん、ナッチちゃん）の刺繍を胸にあしらった“I♥八街”ポロシャツとピンバッジを作成し、販売した。

ポロシャツ1枚につき200円、ピンバッジ1個につき51.6円が八街市社会福祉協議会の運営費として活用される。

ポロシャツ売り上げ枚数 半袖439枚 長袖21枚 収益92,000円

バッジ売上個数 321個 収益16,563.6円

(12)郵便切手等委託販売

本会自主財源の拡大と市民の利便性を図るため、日本郵便株式会社八街郵便局と業務委託契約を締結し、郵便切手類の販売を行った。

切手収入・印紙等の販売額 7,965,802円 手数料収入 493,025円

(13)ふくしチャリティーパークゴルフ大会の開催

市民の健康・体力づくり、更には交流を深めることを目的に、やちまたパークゴルフ場で、八街パークゴルフ協会と共催で年2回大会を開催した。

○第5回ふくしチャリティーパーク・ゴルフ大会

平成30年7月3日(火)午前9時～ やちまたパークゴルフ 参加者72名

【順位結果】

<敬称略>

男性 優勝 後藤 征四郎 準優勝 齊藤 好一 3位 熊野 信夫
 女性 優勝 山崎 鉄子 準優勝 鈴木 京子 3位 鶴沢 エツ子

第5回ふくしチャリティーパーク・ゴルフ大会会計報告

収入の部	項 目	金 額	内 訳
	参加費	39,000	参加費 500円×78名
	合計	39,000	

支出の部	項 目	金 額	内 訳
	賞品代	15,482	各種賞品
	チャリティー金額	17,302	参加費より
	保険代	2,184	28円×81名※行事保険
	その他	4,032	
	合計	39,000	

- ・チャリティー金額 17,302円は、八街市社会福祉協議会が実施する地域福祉事業に広く活用した。
- ・大阪府北部地震災害義援金募金 4,400円は千葉県共同募金会を通じて被災地へ送金した。

○第6回ふくしチャリティーパーク・ゴルフ大会

平成30年10月29日(月)午前9時～ やちまたパークゴルフ 参加者 64名

【順位結果】

<敬称略>

男性 優勝	後藤 征四郎	準優勝	横田 正幸	3位	安達 直
女性 優勝	鈴木 京子	準優勝	佐藤 トシ子	3位	山崎 鉄子

第4回ふくしチャリティーパーク・ゴルフ大会会計報告

収入の部	項 目	金 額	内 訳
	参加費	35,000	参加費 500円×70名
	合計	35,000	

支出の部	項 目	金 額	内 訳
	賞品代	15,920	各種賞品
	チャリティー金額	13,662	参加費より
	保険代	1,848	28円×66名※行事保険
	その他	3,570	参加賞お茶
	合計	35,000	

- ・チャリティー金額 13,662円は赤い羽根イベント募金として千葉県共同募金会へ送金した。
- ・7月豪雨災害義援金 1,213円、北海道胆振東部地震義援金 700円は、千葉県共同募金会を通じて被災地へ送金した。

3. 広報啓発活動

市民に活動状況を紹介し、福祉意識の高揚と地域福祉に対する積極的な参加協力の促進を図った。

(1) 八街市社会福祉協議会報「ふくし」の発行

市民に社会福祉協議会の活動状況を紹介し、福祉の一層の増進を図るため会報を発行し、各行政区、各自治会を通じて市内全戸に配布した。

第 142 号 平成 30 年 7 月 11 日 発行

第 143 号 平成 31 年 1 月 23 日 発行

(2) 公式ホームページの運営

- ・ 随時内容を更新し、地域福祉の活動やお知らせなどの情報を提供した。
- ・ Facebook、Twitter などの SNS を活用し、行事やお知らせなどの情報を提供した。

Facebook フォロワー424 人・Twitter フォロワー626 人・instagram168 人

(3) 諸行事を通しての広報啓発活動

【第 39 回八街市社会福祉大会の開催】

福祉関係者が一堂に集い、永年にわたり社会福祉の発展に功労があった方々を顕彰し感謝の意を表すとともに地域福祉のより一層の充実を目的として開催した。

平成 30 年 11 月 29 日(木) 八街市中央公民館大会議室

参加者 約 300 人 顕彰者 34 団体 58 個人

○活動発表

(1) 「八街中学校区における福祉教育の推進」～福祉教育パッケージ指定を受けて～

八街市福祉教育推進連絡会議議長 八街市立八街北小学校長 古山 一郎 氏

(2) 「被災地をつなぐボランティアコーディネートをとおして」

八街市社会福祉協議会 地域福祉推進班長 尾形 淳五

4. 地域ぐるみ福祉活動の推進

本会の事業を効率的かつ合理的に運営し、地域福祉の増進を図ることを目的に、地区社会福祉協議会を設置し、事業の推進に努めた。

(1) 地区社協会長・福祉活動推進員活動の強化

敬老会並びに結婚 50 周年記念祝賀会打合せ会議

平成 30 年 6 月 4 日(月) 総合保健福祉センター3 階 大会議室

参加者 26 名

1. 平成 30 年度敬老会の開催について
2. 結婚 50 周年記念祝賀会について

合同会議

平成 30 年 11 月 14 日(水) 総合保健福祉センター3 階 大会議室

参加者 24 名

1. 平成 30 年度敬老会の反省について
2. 第 39 回八街市社会福祉大会について
3. 歳末たすけあい募金のご協力のお願について

(2) 地区社協会長会議の開催

第 1 回 平成 30 年 5 月 10 日(木) 総合保健福祉センター3 階 大会議室

参加者 9 名

1. 八街市社会福祉協議会事業計画について
2. 地区社会福祉協議会事業計画について
3. 賛助会費の募集について

第 2 回 平成 30 年 9 月 7 日(金) 総合保健福祉センター3 階 大会議室

参加者 9 名

1. 平成 30 年度敬老会運営費の配分について
2. 敬老会開催にあたっての留意事項等

第 3 回 平成 31 年 3 月 8 日(金) 総合保健福祉センター3 階 大会議室

参加者 9 名

1. 平成 30 年度事業報告・決算報告及び平成 31 年度事業計画(案)・予算(案)の提出依頼について
2. 平成 31 年度八街市社会福祉協議会事業概要について
3. 八街ひまわりふれあいプランにおける中間評価のヒヤリングについて

(3) 地区会長会議の開催

第 1 回 平成 30 年 5 月 22 日(火) 総合保健福祉センター3 階 大会議室

参加者 33 名

1. 一般会費のご協力お願いについて
2. 賛助会費のご協力お願いについて
3. 地区会活動について
4. 八街市社会福祉協議会事業内容等について

(4) 地区社協会議及び活動状況

各所属団体の活動状況の報告、情報交換、地域の福祉問題を協議し、地域ごとに福祉のネットワークづくりに努めた。

八街東地区社協

第1回委員会	平成30年4月12日	於 大会議室	参加者 45名
第1回役員会	平成30年5月29日	於 大会議室	参加者 17名
フォーラム打合せ会議	平成30年6月2日	於 一区C.C	参加者 18名
第2回役員会	平成30年7月3日	於 大会議室	参加者 21名
第3回役員会	平成30年9月11日	於 大会議室	参加者 25名
第2回委員会	平成30年10月15日	於 大会議室	参加者 37名
第4回役員会	平成30年11月27日	於 大会議室	参加者 15名
第5回役員会	平成31年2月6日	於 大会議室	参加者 17名
視察研修会	平成31年3月7日	於 宇都宮方面	参加者 16名
第6回役員会	平成31年3月14日	於 大会議室	参加者 14名

- ・ 敬老会の開催
- ・ ふれあい訪問(年2回)(各地区会ごと)
- ・ 第16回地理と歴史めぐり
- ・ 広報「ひがし」発行(年1回)
- ・ 子育てサロン(各地区会ごと)
- ・ 八街中プランター花植(年2回)

小域地域福祉フォーラムの開催

平成30年6月24日(日) 八街東小体育館 参加者89名

「ワークショップ」好きなコーナーを選んで参加

※自由遊び、読み聞かせコーナー、八街おもちゃ病院、プール遊び、ぬり絵、バルーン遊び、赤ちゃんコーナー、落下傘作り、ガチャガチャつり堀 など

実住地区社協

第1回委員会	平成30年4月14日	於 二区青年館	参加者 46名
第1回幹部会	平成30年5月10日	於 二区青年館	参加者 31名
第2回幹部会	平成30年7月7日	於 二区青年館	参加者 31名
第3回幹部会	平成30年9月1日	於 二区青年館	参加者 31名
第1回研修部打合せ	平成30年9月22日	於 二区青年館	参加者 8名
第4回幹部会	平成30年10月6日	於 二区青年館	参加者 24名
第2回研修部打合せ	平成30年12月1日	於 二区青年館	参加者 7名
視察研修会	平成31年2月21日	於 野田市方面	参加者 20名
第5回幹部会	平成31年3月9日	於 二区青年館	参加者 27名

- ・ 敬老会の開催
- ・ 広報「ふくし両総」発行(年1回)
- ・ 明朗塾生との親善グランドゴルフ大会
- ・ ひとり暮らし高齢者交歓会(年1回)参加者23名
- ・ ひまわりサロン(年6回)

小域地域福祉フォーラム 10月21日(日) 二区青年館 参加者85名

親子で体験「芋掘り」「子どもができる防災知識」

実住中央地区社協

第1回委員会	平成30年4月12日	於 大会議室	参加者 44名
第1回幹部会	平成30年5月15日	於 大会議室	参加者 21名
第2回幹部会	平成30年7月11日	於 大会議室	参加者 23名
第2回委員会	平成30年8月7日	於 大会議室	参加者 38名
第3回幹部会	平成30年10月9日	於 大会議室	参加者 24名
第4回幹部会	平成30年12月18日	於 大会議室	参加者 21名
視察研修会	平成30年2月13日	於 鎌倉方面	参加者 41名
第5回幹部会	平成30年3月14日	於 第1会議室	参加者 20名

- ・ 敬老会の開催
- ・ 友愛訪問(各地区会ごと)
- ・ シルバー健康サロン(年6回)
- ・ 広報「かけはし」発行(年2回)
- ・ 八街中央中学校との「車椅子体験学習」
- ・ チャリティーパークゴルフ大会(年2回)

小域地域福祉フォーラムの開催

- ・ 第1回防災セミナー 平成30年9月2日(土) 於 三区CC 参加者51名
講演会「地域の防災について」 講師:まちかど防災「減災塾」 水島 重光 氏
「八街市の防災対策について」 講師:八街市役所防災課主幹 酒和 裕一 氏
- ・ 第2回地域防災セミナー 平成31年1月12日(土) 於 三区CC 参加者48名
講演「自主防災組織はなぜ必要か」 講師:八街市役所防災課主幹 酒和 裕一 氏

六区地区社協

第1回委員会	平成30年4月21日	於 集落センター	参加者 28名
六区地区ボランティア総会	平成30年6月6日	於 集落センター	参加者 9名
第1回敬老会打合せ会	平成30年7月14日	於 集落センター	参加者 17名
第2回敬老会打合せ会	平成30年9月8日	於 集落センター	参加者 21名
第1回幹事会	平成31年1月12日	於 集落センター	参加者 13名
視察研修会	平成31年2月24日	於 横浜方面	参加者 30名
第2回幹事会	平成31年3月10日	於 集落センター	参加者 11名

- ・ 敬老会の開催
- ・ ひとり暮らし高齢者お見舞い
- ・ 六区いきいき百歳体操(年47回)
- ・ バスの乗り方・交通バリアフリー教室への協力
- ・ 広報「ろっくだより」発行(年1回)
- ・ 夏休み青少年交流大会
- ・ 子育てサロン(年6回)

平成30年10月30日(水) 笹引小体育館

児童が視覚障がい者の疑似体験や車椅子体験のサポートをした。

二州地区社協

第1回委員会	平成30年4月21日	於 山田台CC	参加者 45名
第1回役員会	平成30年6月9日	於 山田台CC	参加者 26名

第2回役員会	平成30年9月10日	於 山田台 CC	参加者 28名
第3回役員会	平成31年1月28日	於 山田台 CC	参加者 21名
視察研修会	平成31年2月23日	於 東京・横浜方面	参加者 29名
第2回委員会	平成31年3月23日	於 山田台 CC	参加者 35名

- ・ 敬老会の開催
- ・ 友愛訪問（年2回）
- ・ 沖の祭り参加
- ・ 広報「ふくしの窓」発行（年1回）
- ・ 南部球技大会参加
- ・ ふれあい夏祭り参加

朝陽地区社協

第1回委員会	平成30年4月22日	於 文違 CC	参加者 59名
第1回幹部会	平成30年6月17日	於 住野公民館	参加者 16名
第2回委員会	平成30年6月24日	於 文違 CC	参加者 56名
第2回幹部会	平成30年8月19日	於 藤の台区集会所	参加者 16名
第3回委員会	平成30年8月26日	於 文違 CC	参加者 55名
第3回幹部会	平成30年9月9日	於 喜望の杜ふれあい会館	参加者 18名
第4回委員会	平成30年9月23日	於 文違 CC	参加者 48名
第4回幹部会	平成31年1月27日	於 文違 CC	参加者 17名
第5回幹部会	平成31年2月3日	於 文違 CC	参加者 17名
第6回幹部会	平成31年3月17日	於 住野公民館	参加者 16名
第5回委員会	平成31年3月24日	於 文違 CC	参加者 48名

- ・ 敬老会の開催
- ・ 友愛訪問（年2回）
- ・ 地域サロン
- ・ 朝陽小学校5年生と地区シニアクラブとの交流会
- ・ 子育てサロン（年6回）

（カクを楽しむ会※毎週木曜日、手芸カク※第4水曜日、日舞カク※月2回木曜日、健康体操第2.4木曜日）
小域地域フォーラムの開催「今日からできる認知症予防」平成31年2月9日（日）文違 CC（積雪のため中止）

講師：長谷川病院 リハビリテーション部

交進地区社協

第1回三役会議	平成30年4月1日	於 真井原 CC	参加者 16名
第1回委員会	平成30年4月14日	於 西林 CC	参加者 45名
第2回三役会議	平成30年6月16日	於 真井原 CC	参加者 13名
第1回幹部会	平成30年8月4日	於 西林 CC	参加者 25名
敬老会準備委員会	平成30年9月8日	於 西林 CC	参加者 26名
第3回三役会議	平成31年2月16日	於 真井原 CC	参加者 14名

- ・ 敬老会の開催
- ・ チャリティーゴルフ大会（年1回）
- ・ 友愛訪問（年2回）
- ・ ひとり暮らし高齢者ふれあい交歓会（年1回）
- ・ チャリティーパターゴルフ大会（年1回）
- ・ 広報こうしん発行（年1回）

市総合防災訓練に協力

- ・ 平成 31 年 2 月 24 日(日) 於 交進小学校 参加者 821 名

川上地区社協

第 1 回委員会	平成 30 年 4 月 22 日	於 川上小学校	参加者 43 名
敬老会打合せ会	平成 30 年 7 月 14 日	於 川上小学校	参加者 33 名
視察研修会	平成 31 年 2 月 23 日	於 野田・つくば方面	参加者 35 名

- ・ 敬老会の開催
- ・ 友愛訪問(年 1 回)
- ・ 子育てサロン (年 6 回)
- ・ 広報「かわかみ」発行(年 1 回)
- ・ 長寿祝友愛訪問(年 1 回)

八街北地区社協

第 1 回委員会	平成 30 年 4 月 14 日	於 みどり台 CC	参加者 45 名
第 1 回幹部会	平成 30 年 4 月 28 日	於 みどり台 CC	参加者 16 名
第 1 回フォーラム実行委員会	平成 30 年 4 月 28 日	於 みどり台 CC	参加者 18 名
第 2 回幹部会	平成 30 年 6 月 2 日	於 みどり台 CC	参加者 16 名
第 2 回フォーラム実行委員会	平成 30 年 6 月 2 日	於 みどり台 CC	参加者 14 名
第 1 回区長・民生委員合同会議	平成 30 年 6 月 2 日	於 みどり台 CC	参加者 19 名
第 3 回幹部会	平成 30 年 8 月 25 日	於 みどり台 CC	参加者 15 名
敬老会打合せ	平成 30 年 9 月 15 日	於 みどり台 CC	参加者 47 名
第 4 回幹部会	平成 30 年 11 月 3 日	於 みどり台 CC	参加者 17 名
第 3 回フォーラム実行委員会	平成 30 年 11 月 3 日	於 みどり台 CC	参加者 16 名
第 2 回区長・民生委員合同会議	平成 30 年 11 月 3 日	於 みどり台 CC	参加者 21 名
第 5 回幹部会	平成 30 年 12 月 15 日	於 みどり台 CC	参加者 16 名
第 4 回フォーラム実行委員会	平成 30 年 12 月 15 日	於 みどり台 CC	参加者 16 名
第 6 回幹部会	平成 31 年 1 月 26 日	於 みどり台 CC	参加者 14 名
第 5 回フォーラム実行委員会	平成 31 年 1 月 26 日	於 みどり台 CC	参加者 15 名
第 7 回幹部会	平成 31 年 3 月 23 日	於 みどり台 CC	参加者 16 名

- ・ 敬老会の開催
- ・ 友愛訪問(年 1 回)
- ・ 子育てサロン(年 9 回)
- ・ 小域地域福祉フォーラム親子三代支え合い事業の開催
- ・ 三区合同防災訓練 平成 30 年 5 月 12 日(土) 八街北小学校 参加者約 730 名
- ・ 内容 「住民による避難訓練、自衛隊、消防署による実技見学」等
- ・ 餅つき大会(餅つき・昔遊び) 平成 30 年 12 月 1 日(土) 八街北小学校 協力者 56 名
- ・ 福祉教育勉強会 平成 31 年 3 月 2 日(土) みどり台 CC 参加者 51 名
- ・ 広報「ささえ」発行(年 2 回)
- ・ 榎戸駅周辺清掃(年 2 回)

5. ボランティア活動の推進

市民のボランティア活動についての理解と関心を深めるとともに地域福祉の推進に資するため組織的なボランティア活動の育成と連携を図った。

(1) ボランティアセンターの整備

複雑多様化するボランティア活動の要請に対応するため、ボランティアコーディネーターを2名配置し、福祉ニーズの需給調整、情報提供、グループ間の連絡調整を図った。

【ボランティア登録者数】

- ・ 登録人数 1,237人
- ・ 登録グループ 72グループ 1,141人 個人 96人

【ボランティアセンター備品】

朗読テープ	200本	ビデオデッキ	1台	点字板	100枚
テレビ	1台	スキャナー	1台	CDラジカセ	2台
図書	300冊	ビデオテープ	37本	プレクストーク	2台
高齢者疑似体験セット	5セット				

(2) ボランティア連絡協議会の運営

ボランティア活動をいっそう活発に推進するための研修、啓発宣伝、相互の連絡提携、親睦を図ることを目的に設置した。(41グループ参加)

第1回総会	平成30年6月19日	於 大会議室	参加者 31名
第2回総会	平成30年11月12日	於 大会議室	参加者 32名
第3回総会	平成31年1月15日	於 大会議室	参加者 39名

(3) ボランティア活動の実践(ボランティアセンター把握分)

- ・ ボランティア活動延参加者数 27,476人
- ・ ボランティア活動延参加回数 4,937回
- ・ 活動内容 技術 6,421人、労力 7,727人、その他 13,328人

(4) ボランティアコーディネーターの研修

- ・ 印旛地区ボランティア連絡協議会交流会(11月16日)
於 富里市福祉センター 参加者 2名
- ・ 平成30年度第2回ボランティアセンター・市民活動支援センター合同研修会(1月9日)
於 千葉県教育会館 参加者 1名

(5) 第23回ボランティア大会の開催

これからボランティアを始めようとしている方をはじめ、本市登録のボランティアの相互交流の場とし、ボランティア意識のさらなる向上を図り今後の活躍を期待するために開催した。

平成30年8月23日(木) 中央公民館大会議室 参加者 約240名

【内容】

司会進行 八街市立八街中央中学校 3年 林 七咲さん

アトラクション 千葉県立千葉女子高等学校 3年 林 真莉奈さん
 フラダンスショー 2年 小川 花乃さん

「夏休みボランティア体験教室を振り返って」

発表者 八街市立朝陽小学校 4年 鈴木 才志郎さん
 八街市立朝陽小学校 5年 八田 かおりさん
 八田かおりさんのお父さん 八田 竜三さん
 千葉県立千葉北高等学校 3年 福島 凧紗さん

ちよっと一息

ピーちゃんナッチャン健康体操 (指導) 八街市レクリエーション協会
 ～休憩～

各種ボランティア団体の活動を紹介する展示

ボランティアの手づくり作品などの販売

体験発表

「平成30年7月豪雨災害」災害ボランティアを振り返って」

発表者 災害ボランティア 会社役員 牧野 龍生さん

もしもその時災害が起きたら・・・パートⅡ

八街市ボランティアセンター ボランティアコーディネーター 今井 和代

(6) ボランティア講習会(講座)の開催

講座名	開催日	場所	講師	参加者
普通救命講習会	7月9日	大会議室	八街消防署署員	20名
傾聴ボランティア スキルアップ講座	10月9日	大会議室	渡邊 晴代 氏	24名
防災講習会	3月9日	大会議室	・一般社団法人まちかど防災「減災 塾」 事務局長 大竹 雄一郎 氏 ・八街市ボランティアセンター ボランティアコーディネーター 今井 和代	47名

(7) 防災講演会(訓練) 講師派遣依頼

〔講師〕 八街市ボランティアコーディネーター：今井 和代

依頼団体	開催日	場所	内容	参加者
上砂区	8月18日	上砂やすらぎの家	防災について、炊き出し訓練	約50名
文違区	11月11日	文違区 C.C	防災について、炊き出し訓練	約60名
成田市消防団	11月25日	成田市豊住ふれあい健康館	大規模災害における団活動に ついて	約120名

千葉滋賀県人会	2月11日	三井ガーデンホテル千葉	地震や火災時の対応について	約60名
---------	-------	-------------	---------------	------

(8) その他のボランティア活動

- ・ 共同募金街頭募金(赤い羽根・歳末たすけあい)
(千葉黎明高校インターアクト同好会、ボランティア連協、市立小中学校)
- ・ 八街ライオンズクラブと共同でカーブミラー清掃
- ・ 「あいうえお」による外国人のための日本語教室
- ・ 朗読グループ「やまびこ」による視覚障がい者のための広報紙等の朗読テープ作成
- ・ 福祉施設でのおむつたたみ、シーツ交換
- ・ 福祉施設での傾聴ボランティア
- ・ 点字グループ「ともしび」による点訳
- ・ ボランティアグループの活動に助成:リフォームつむぎ
- ・ 運転ボランティア「せいふてい」による送迎介助
- ・ 十倉厚生園での収穫祭、明朗塾での夏まつり、運営補助ボランティア
- ・ 保育園・幼稚園での行事協力
- ・ 市役所窓口、学校等での通訳 など

(9) ボランティア活動保険・ボランティア行事用保険の加入

ボランティアグループや地区社会福祉協議会が主催となり地域活動の一環として行うボランティア活動に関する各種行事におけるさまざまな事故やボランティア活動者の事故に対する補償として加入した。

〔ボランティア行事用保険加入〕

- | | | | |
|-------------|-----|---------------|-----|
| ・ 社会福祉協議会事業 | 33件 | ・ 地区社会福祉協議会事業 | 68件 |
| ・ その他 | 70件 | | |

保険の適用

〔物損1件〕

- ・ 第29回福祉まつりの活動中に、荷物を壁に衝突させて穴を開けてしまった。(石膏ボード)

6. 在宅福祉サービスの促進強化

(1) 友愛訪問の実施

各地区社会福祉協議会により、ひとり暮らし高齢者等を対象に民生委員児童委員やシニアクラブ役員を通じて実施した。

(2) ビデオテープ貸出事業

寝たきり高齢者等にご覧いただくためのビデオテープの整備を行った。

(3) 車椅子貸出事業の実施

市内在住の障がい者・高齢者の方々に車椅子延べ 163 台を貸し出した。

また、市内各郵便局においても同様に貸し出しをした。(郵便局扱い 11 台)

(4) 在宅介護者のつどい開催

在宅で介護されている方を対象に、日頃の介護による疲れを癒し心身のリフレッシュを図ることを目的に開催した。

なお、「げんきの会」については、年 5 回座談会をコート・エミナース、生活クラブ風の村特養ホーム八街、ハーモニー、ゆかり八街西林、傾聴ボランティアクローバー、八街市地域包括支援センターの協力により実施した。

5 月 24 日 (木)	ボランティアセンター	参加者 10 名
6 月 21 日 (木)	第 1 相談室	参加者 8 名
8 月 30 日 (木)	喫茶7ルカ	参加者 12 名
10 月 25 日 (木)	ゆるるか	参加者 13 名
12 月 13 日 (木)	団体研修室	参加者 10 名
2 月 21 日 (木)	団体研修室	参加者 10 名

(5) 在宅有償サービス「ほほ笑み」事業の実施

市民の参加と協力を得て、援護を必要とする方に、家事援助などの在宅福祉サービス事業を立ち上げ、地域福祉の増進を図るとともに、市民の連帯と相互扶助を促進する目的で実施した。

【在宅有償サービス利用状況】

協力会員	30 名	男性 6 名	女性 24 名
利用会員	60 名	男性 23 名	女性 37 名
協力会員派遣延べ人数	1,635 人		
時間内活動時間	2,093 時間		
時間外活動時間	284 時間	合計	2,377 時間

【サービス内容別活動時間】

(単位:時間)

サービス内容	協力会員活動時間	サービス内容	協力会員活動時間
掃除・洗濯	1,048	外出の付添	11
食事の支度	531	草刈り	611

お話し相手	6	ゴミ出し	15
買い物	141	その他	14
		合 計	2,377

保険の適用

〔傷害1件〕

- ・利用会員宅の庭の草刈り中に左手甲を蜂に刺された。

(6)介護教室の開催

地域の介護力の向上を図るため、社会福祉施設連絡会と共催し、介護教室を実施した。

平成30年7月26日（木） 於 総合保健福祉センター3階大会議室 参加者32名

※施設連絡会の施設職員が講師を務め、認知症に特化した介護教室と遊びリテーションやユマニチュードの実践等を行った。介護機器協賛として株式会社シルバートップの協力があった。また、パルシステム千葉より食品の提供があった。

(7)ケアマネジャー協議会・訪問介護事業者連絡会との連携強化

地域の介護力の向上を図るため、市内介護事業所と連携を図った。

○八街市ケアマネジャー協議会

第1回	平成30年5月14日（月）	総合保健福祉センター3階	大会議室
第2回	平成30年8月21日（火）	総合保健福祉センター3階	大会議室
第3回	平成30年12月11日（火）	総合保健福祉センター3階	大会議室
第4回	平成31年3月11日（月）	総合保健福祉センター3階	大会議室

(8)終活セミナーの開催

（有）アラキとの共催により「最期まで自分らしい人生を送るために」を通じて、自分を見つめ今をよりよく自分らしく生きる活動を目的に、市民を対象に就活セミナーを開催した。

平成30年6月17日（日） 於 セレモニーホール八街市民斎場 参加者38名

- ・ 内 容 ・終活セミナー 講師：リリーフ 笠原 勝成氏 「断捨離と遺品整理」
 - ・ 各種展示（ご収骨具、お棺、装束、手元供養品など）
 - ・ 炊き出し
 - ・ 入棺体験コーナー
 - ・ 抽選会

(9)料理教室「優々」の開催

ひとり暮らしや在宅で介護されている料理に課題のある方などを対象に、管理栄養士による料理教室を開催した。

講師 山田 洋子 氏

第1回	平成30年5月22日（火）	於 中央公民館調理室	参加者 22名
第2回	平成30年6月19日（火）	於 中央公民館調理室	参加者 23名
第3回	平成30年8月7日（火）	於 中央公民館調理室	参加者 23名
第4回	平成30年9月11日（火）	於 中央公民館調理室	参加者 21名
第5回	平成30年11月20日（火）	於 中央公民館調理室	参加者 20名
第6回	平成30年12月11日（火）	於 中央公民館調理室	参加者 18名

第7回 平成31年3月12日(火) 於 中央公民館調理室 参加者 20名

(10) 気になる子どもの個別相談の実施

子育てや子どものことで悩んでいる保護者や関係者をはじめ、社会問題になっている8050問題の世帯、発達障害により生きづらさや働きづらさを感じている方など、多様な相談者を対象に、淑徳大学准教授 臨床発達心理士の松浦俊弥先生による個別相談を実施した。

また、相談後の支援として継続的に寄り添う相談はもとより、社会福祉協議会のソーシャルワーカーと連携し、関係機関へつなぎ相談したままにせず、解決策や居場所を提供し市民のニーズを幅広く充足した。

【各回相談件数】

第1回4月16日6件、第2回5月28日10件、第3回6月25日5件、第4回7月30日6件

第5回8月27日3件、第6回9月22日7件、第7回10月22日5件、第8回11月26日6件

第9回12月10日中止、第10回1月28日7件、第11回2月25日4件、第12回3月11日6件

○延相談件数 65件

7. 福祉教育の推進

各関係機関と連絡調整を図り、体験、実践を通して幼児期、学童期から福祉に対する関心と、理解を高めるように努めた。

(1)福祉教育推進校の指定

福祉教育推進実施要綱の規定に基づき、福祉教育推進のための活動費として助成した。

- 福祉教育推進校
市内各小中学校 (12校×年額30,000円)
- 福祉教育推進指定校
笹引小学校 (平成29年度～31年度指定 年額30,000円)
- 福祉教育推進校指定終了校
交進小学校 (平成29年度～31年度指定 年額30,000円)
- ボランティア活動推進指定校
八街中央中学校 (平成29年度～31年度指定 年額30,000円)

(2)福祉教育推進指定校パッケージ指定

平成29年度から3年間にわたり、千葉県から福祉教育推進校として八街中学校区（八街中学校、八街東小学校、八街北小学校、千葉県立八街高等学校）が指定を受けた。

これに伴い、千葉県社会福祉協議会から福祉教育推進指定団体として、八街東地区社協並びに八街北地区社協がパッケージ指定を受けた。

- 福祉教育推進連絡会議の設置

各校、各団体の長、担当者が集結し、福祉教育推進についての会議を行った。

第5回	平成30年6月5日(木)	大会議室	参加者12名
第6回	平成30年6月19日(火)	大会議室	参加者14名
第7回	平成30年9月19日(水)	大会議室	参加者11名
第8回	平成31年1月31日(木)	大会議室	参加者12名

- 地区社協行事への中・高生のボランティア参加
- 学校行事への地区社協の協力
- 共同募金に係る活動の充実
- 赤い羽根についての事前学習、調べ学習
- 小中学生による「赤い羽根しおり」の作成。(地区社協が協力、援助)
- 高校生によるポスターの作成
- 街頭募金の実施

(3)八街市立小中学校長会・教頭会との連携

本会の事業並びに福祉教育についての周知徹底を図るため、校長会、教頭会へ出向き、説明及び協力等のお願いをした。

校長会・・・4月、9月、12月、1月

教頭会・・・4月

(4)各校の福祉教育担当職員との連携

各学校の福祉教育担当者への事業説明をし、事業への理解の徹底と協力を仰いだ。

(5)使用済みプリペイドカード・使用済み切手等の収集

市内全小中学校、各クラスに収集箱を設置し、通年でご協力をいただいた。

使用済みプリペイドカード等	477 枚
使用済み切手	420g
書き損じハガキ	100 枚
ペットボトルキャップ	大量に集めていただいた

その他各小中学校とも年間を通し、書き損じ葉書の収集・各種の募金活動にご協力をいただいた。

(6)実践と体験学習

- ・ 八街東小学校 3 年生 平成 30 年 6 月 26 日
「高齢者について知ろう」 地区社協福祉委員の協力で実施
 - ・ 笹引小学校 5 年生 平成 30 年 7 月 18 日
「高齢者疑似体験」 ボランティア、地区社協福祉委員の協力で実施
「車いす体験学習」 生活クラブ風の村職員の協力で実施
 - ・ 交進小学校 5 年生 平成 30 年 11 月 6 日
「福祉について考えよう」
 - ① 目や耳の不自由な方にお話を聞く会
視覚障がい者、聴覚障がい者当事者の協力により実施
「福祉について考えよう」
 - ② 車いす体験・高齢者疑似体験
交進みらい塾、ゆかり八街西林職員の協力により実施
- 八街東小学校 3 年生 平成 31 年 2 月 5 日、7 日
「高齢者疑似体験」 ボランティア、地区社協福祉委員の協力で実施

(7)地域ぐるみ福祉推進標語・ポスター募集事業

小学生 4、5、6 年生を対象に、「親切」「思いやり」「助け合い」の 3 テーマで標語・ポスターを募集し、八街ロータリークラブ・八街ライオンズクラブのご協力を得て、入賞作品を福祉のまちづくりの推進のため広報啓発活動に広く活用した。

○応募総数 標語 56 点 ポスター 56 点

《標語の部》	入賞	実住小	4 年	豊	愛花さん
		川上小	5 年	稲葉	悠斗さん
		八街東小	6 年	林	奈美さん

《ポスターの部》	入賞	笹引小	4 年	二階堂	歩美さん
		交進小	5 年	作佐部	陽菜さん
		八街東小	6 年	野田	菜々美さん

○入賞作品の活用

- ・ 携帯用絆創膏の製作 13,500部 B版ポスター一作製 150枚
市内各小中学校、各幼稚園、保育園等に配布
- ・ 社協封筒への活用
- ・ 社会福祉大会の会場での展示

(8) ボランティア活動推進園の指定

市内幼稚園・保育園のご協力により、社協との連携強化を図り、あわせて幼児期から福祉に対する関心を深めることを目的に13園を指定し、助成した。

八街保育園、実住保育園、朝陽保育園、交進保育園、二州第一保育園、二州第二保育園、風の村保育園、八街かいたく保育園、八街第一幼稚園、朝陽幼稚園、川上幼稚園、八街すずらん幼稚園、明德やちまたこども園（1園10,000円）

(9) 職場体験の受入れ

市内小中学校からの要請で、社会福祉協議会での児童、生徒の職場体験を実施した。

平成30年6月21日（木）～22日（金） 八街中学校 2年生 生徒3名

(11) 夏休みボランティア体験教室

小学校4年生以上を対象に、福祉やボランティアに対するきっかけづくりを目的に各種ボランティアの協力を得て実施した。

No	グループ・団体名	主な活動内容	開催日時	開催会場	参加者
1	児童クラブ	小学校低学年のお友達と一緒に楽しく安全に過ごしましょう	7月25日（水） 26日（木） 午前10時～正午 （中学・高校生対象）	八街 児童クラブ ※送迎有	延べ 10名
2	NPO法人 やちまた 放課後クラブ ぶらんこ	障がいがある子たちと公園へ遊びに行こう（雨天の場合は内容変更あり）	7月27日（金） 午前10時～正午	やちまた放課後 クラブぶらんこ ※送迎有	4名
3	八街市 ボランティア センター	使用済み切手、プリペイドカード、インクカートリッジを整理して使われ方を学ぼう	7月23日（月） 午前10時～正午	市総合保健福祉 センター3階 ボランティアセンター	6名
4	ふれあい スポーツ大会 （市役所 障がい福祉課）	ふれあいスポーツ大会に参加する障がいがある方のサポートをしてみよう	7月21日（土） 午前9時～正午	市中央公民館 1階 大会議室	4名
5	ふれあい料理教室 ～自慢の一品をつくろう～	高齢者や障がいがある方と一緒に料理を作ろう	8月7日（火） 午前9時30分～ 午後12時30分	市中央公民館 2階 調理室	8名

6	朗読グループ やまびこ	視覚に障がいがある 方へ広報紙を読んで 録音し「声の広報」を つくろう	7月23日(月) 午後1時30分～ 3時	市総合保健福祉 センター3階 第2相談室	6名
7	障害者支援施設 コスモ・ヴィレッジ	施設利用者とふれあ って楽しんで、障がい について知ろう	7月27日(金) 午後1時30分～ 3時30分	コスモ・ヴィレッ ジ ※送迎有	3名
8	点字グループ ともしび	視覚に障がいがある 方のために、点字を学 ぼう	8月7日(火) 午後1時30分～ 3時30分	市総合保健福祉 センター3階 ボランティアセン ター	7名
9	八街市聴覚障がい 者協会 手話サークル てのひら	聴覚に障がいがある 方の生活を理解して 手話を体験してみよ う	7月24日(火) 午後1時30分～ 3時30分	市総合保健福祉 センター3階 大会議室	22名
10	特別養護 老人ホーム空	車いすの使い方、介助 の仕方を学ぼう	7月25日(水) 午後1時30分～ 3時30分	特別養護 老人ホーム空	14名
11	生活クラブ風の村 特養ホーム八街	デイサービスの利用 者さんと一緒に楽し もう	7月31日(火) 午後1時30分～ 3時30分	風の村 ※送迎有	4名
12	特別養護 老人ホーム コート・エミナース	利用者さんとふれあ って、レクリエーショ ンをしてみよう	8月2日(木) 午後1時30分～ 3時30分	コート・エミナー ス ※送迎有	4名
13	特別養護 老人ホーム ゆかり八街西林	利用者さんとふれあ ってレクリエーショ ンをしてみよう	7月30日(月) 午後1時30分～ 3時30分	ゆかり八街西林 ※送迎有	4名
14	佐倉市八街市 酒々井町消防 組合八街消防署 八街市 ボランティアセン ター	止血の方法などの応 急手当の知識と技術 を習おう いどこで発生する かわからない災害に 備えて、身近なもので 防災グッズを作ろう	7月24日(火) 午前9時～正午	市総合保健福祉 センター3階 大会議室	12名

8. 高齢者福祉事業

(1) 敬老会の開催

八街市から高齢者を敬い長寿を祝福することを目的に敬老会業務を受託する。

市内在住の75歳以上の方を対象に、各地区社協福祉委員が中心となって、特色あふれるおもてなしで高齢者を敬い、ご長寿をお祝いした。

地区名	会場	日時	対象者	来場率
八街東	八街中学校	9月24日	1,444人	21.1%
実住	実住小学校	9月17日	930人	19.8%
実住中央	八街市中央公民館	9月17日	1,434人	26.7%
笹引	笹引小学校	9月17日	312人	24.0%
二州	二州小学校	9月17日	757人	19.4%
朝陽	八街北中学校	9月16日	1,292人	16.0%
交進	交進小学校	9月16日	945人	19.5%
川上	川上小学校	9月16日	834人	24.5%
八街北	八街北小学校	9月30日	648人	22.3%
計			8,596人	21.3%

(2) 結婚50周年記念祝賀会(金婚式)の開催

結婚50周年を迎えられたご夫婦をご招待し、記念品を贈呈し、祝福することを目的に開催した。

平成30年6月16日(土) 八街市中央公民館大会議室 対象46組(当日出席44組)

内 容 式典

金婚者代表あいさつ 辻 節夫様・秋枝様ご夫妻

アトラクション 合唱 八街市立実住小学校合唱部の皆さん

舞踊 八街市舞踊連盟のみなさま

八街市社会福祉協議会より記念品贈呈

(3) 満百歳祝訪問

ご長寿を祝し、八街市長と同行し、市内在住の満百歳の方を激励訪問し、お祝い金10,000円を贈呈した。

平成30年10月11日(木) 対象者6名

(4) あんしん箱設置事業

八街市地域支え合い体制づくり事業補助金を活用し、ひとり暮らし高齢者世帯・高齢者夫婦世帯を対象に、災害時や入院の際、身の回りの日用品等を収納する「あんしん箱」を、民生委員児童委員を通じて設置した。

ひとり暮らし高齢者世帯	524個	その他世帯	6個
高齢者夫婦世帯	451個	民生委員が必要と認めた世帯	104個
計			1,085個

(6) ひとり暮らし等高齢者への傾聴ボランティア活動

ひとり暮らし等高齢者訪問事業を八街市から受託し、民生委員を通じてひとり暮らし等高齢者宅を、傾聴ボランティア「クローバーの会」が訪問し、話し相手となり、孤立感・不安感の軽減を図った。

	市内全域
利用世帯	31 世帯
訪問件数	266 件

(7) 生きがい対策の事業化・高齢者就労対策

高齢者がその経験と能力を活用し就労を通して、自らの生きがいを高めることを目的に実施した。(就労者 2 名)

- ・ 高齢者共同作業所の運営 リサイクル自転車 67 台販売 総売上 754,600 円
なお、作業所建物の老朽化、市からの払い下げの資材の減少により平成 31 年 3 月 31 日をもって廃業とした。

(8) RUN 伴 2018in 八街への協力

RUN 伴は、認知症であっても安心して暮らせる街づくりをめざす、『走る』『歩く』タスキをつなぐイベントです。全国北海道から沖縄まで日本を縦断し、認知症に対する啓発活動を実施する。

日 時 平成 30 年 9 月 8 日 (土) 午前 10 時～正午

場 所 JR 八街駅北口及び北口市 参加者 71 名 参加賞 花の苗

内容 周回 750M を 11 チームで 12 周完走。参加者で「8」の人文字作成及び記念撮影。

協力 ・ フードバンクちば

- ・ ちばクラフトビアガーデン実行委員会
- ・ 八街商工会議所 AED の借用 ・ 八街市高齢者福祉課 警備等協力 3 名

9. 児童福祉事業

(1)児童クラブの運営

保護者が就労などにより放課後家庭にいない児童に適切な生活の場を与え、その健全な育成を図ることを目的に、八街市から業務を受託し運営した。

開所時間	月曜日～金曜日 土曜日・学校休業日	授業終了～午後7時 午前7時30分～午後7時
児童クラブ名	住所	支援員数
第一八街児童クラブ	八街ほ 219	3名
第二八街児童クラブ	八街ほ 219	4名
八街北児童クラブ	八街ろ 170-14	3名
第一川上児童クラブ	大谷流 867-1	4名
第二川上児童クラブ	大谷流 867-1 川上小学校内	3名
第一朝陽児童クラブ	八街は 21-4	3名
第二朝陽児童クラブ	八街は 21-4	3名
第三朝陽児童クラブ	八街は 21-4	3名
交進児童クラブ	八街ろ 111-33	3名
二州児童クラブ	山田台 1 二州小学校内	3名
笹引児童クラブ	八街へ 199-133 笹引小学校内	3名
沖児童クラブ	沖 1033 沖分校内	3名
八街東児童クラブ	八街ほ 78-2 八街第一幼稚園内	6名
第一実住児童クラブ	八街ほ 301 実住小学校内	4名
第二実住児童クラブ	八街ほ 301 実住小学校内	3名

※児童数は年間の平均人数

(単位：人)

児童クラブ名	学年							計
	1年	2年	3年	4年	5年	6年		
第一八街児童クラブ	0	27	22	0	0	0	49	
第二八街児童クラブ	30	0	0	0	0	0	30	
八街北児童クラブ	19	8	8	6	2	1	44	
第一川上児童クラブ	0	0	15	8	4	2	29	
第二川上児童クラブ	12	5	0	0	0	0	17	
第一朝陽児童クラブ	26	0	0	0	0	0	26	
第二朝陽児童クラブ	0	14	12	0	0	0	26	
第三朝陽児童クラブ	0	0	0	11	2	3	16	
交進児童クラブ	10	12	6	3	4	0	35	

二州児童クラブ	9	9	10	1	1	2	32
笹引児童クラブ	3	3	6	2	3	0	17
沖児童クラブ	4	3	3	5	0	0	15
八街東児童クラブ	25	26	0	0	0	0	51
第一実住児童クラブ	36	26	0	0	0	0	62
第二実住児童クラブ	0	0	13	0	0	0	13
合計	174	133	95	36	16	8	462

- ・主任児童委員による訪問活動（年1回）
- ・更生保護女性会による訪問活動（年3回：八街北児童クラブ、朝陽児童クラブ）
- ・各児童クラブとも、歓迎会、七夕祭り、クリスマス会、ハロウィン、節分、ひな祭り、お別れ会など季節の諸行事を実施した。
- ・ 支援員の研修・・・支援員の資質向上のため、各種研修会に参加した

年月日	内容	参加者	会場
30/6/12	配慮を必要とする子どもへの支援	16名	千葉県文化センター
7/9	普通救命講習	15名	総合保健福祉センター大会議室
7/14	発達障害を理解するために	2名	千葉県教育会館
7/18	安全指導と安全管理	22名	〃
9/13	児童クラブの運営について	11名	総合保健福祉センターVC
31/3/1	日常の記録から実践記録へ	1名	千葉保育センター
31/3/18	次年度の運営について	11名	総合保健福祉センターVC

- ・ 4名の支援員が県主催による放課後児童支援員認定資格研修を修了した。
- ・ 避難訓練の実施
児童の命を守るため、避難訓練を各児童クラブ13カ所で実施した。
- ・ 児童クラブでのケガ
平成30年度中に受診するケガが11件発生した。いずれも加入している傷害保険で対応した。

(2)八街市ファミリー・サポート・センター事業の運営

地域において子育ての援助を行いたい者と子育ての援助を受けたい者により構成される会員相互援助活動を支援する、八街市ファミリー・サポート・センター事業を市から受託し、地域に子育ての安心と人と人との暖かな関係を育てていく事業を行った。

援助活動状況は次のとおりである。

提供会員 79名 利用会員 59名 両方会員 1名 活動実績 1,155件

(活動内容と件数内訳)

- ・ 保育園・幼稚園小学校の送り 351件
- ・ 保育園・幼稚園小学校の迎え 458件
- ・ 保育園・幼稚園小学校の登園(登校)前の預り及び送り 57件
- ・ 保育園・幼稚園小学校の迎え及び帰宅後の預り 12件

- ・ 児童クラブ等の迎え 11件
- ・ 児童クラブ等の迎え及び帰宅後の預り 48件
- ・ 保育施設等の休みのときの援助 1件
- ・ 保護者の短時間・臨時的就労の場合の援助 95件
- ・ 子どもの習い事等の場合の援助 122件

【平成30年度八街市ファミリー・サポート・センター講習会実績】 参加延べ人数 146名

日	時	内 容	会 場	講 師 ・ 担 当 者	参 加 者
11月20日(火)	9:00~11:30	☆講義 「心の発達とその発達」	市総合保健 福祉センター 大会議室	淑徳大学総合福祉学部 准教授 松浦俊弥氏	17名
12月4日(火)	13:30~15:30	☆講義 「身体の発達と病気」 小児の病気の留意点 感染症について	市総合保健 福祉センター 大会議室	医療法人三矢会 新八街総合病院 小児科医 徳山 美香氏	20名
12月10日(月)	9:00~11:00	☆講義 「小児看護の基礎知識」 子どもの症状別対処・発達 健康増進課の役割	八街市役所 第1会議室	健康増進課母子保健班長 看護師 鈴木 薫氏	14名
12月17日(月)	9:00~正午	☆実習 「普通救命講習」	市総合保健 福祉センター 大会議室	佐倉市八街市酒々井町 消防組合八街消防署 職員	14名
12月19日(水)	9:00~12:00	☆講義・実習 「子どもの遊び」 気になる子どもとあそび	市総合保健 福祉センター 大会議室	子育て支援サポーター 小山とも子氏 桜田 澄子氏	12名
1月10日(木)	13:00~16:00	☆実習 「子どもの栄養と食生活」 あれも？これも？ お家で作れるよ	市中央公民館 調理室	管理栄養士 山田 洋子氏	22名
1月18日(木)	9:30~11:30	☆施設見学 「保育の心」 気になる子どもと 家族に寄り添う	児童発達支援 センター 銀河鉄道	児童発達支援センター 銀河鉄道 駅長 高山 智充氏	14名
1月18日(金)	13:30~16:00	☆講義 「子どもの世話」 現場から見た 気になる子どもの対応	市総合保健 福祉センター 大会議室	八街市役所 子育て支援課 飯塚 みち子氏	14名
1月23日(水)	9:00~11:30	☆講義 「事業を円滑に進めるた めに」 八街市の子育ての実情 発達障がい理解のため に	八街市役所 第1会議室	八街市役所 子育て支援課相談員 細谷 眞智子氏 八街市ファミリーサポートセンター 印旛地区自閉症協会 キャラバン隊きらり	14名 19名

(3)小学生新入学児童お祝い事業

児童の健やかなる成長を願い、共同募金配分金で小学校入学児童に「家庭で読み聞かせできる児童向け図書」を八街市教育委員会、八街市立図書館、ボランティアグループ「わらべ会」のご協力をいただき、6種類の対象図書の中から好みの1冊を家庭で選んでいただき、小学校を通じて各自に贈呈

した。

小学校入学児童 447 名

(4) 子育て支援推進事業

市が一般開放する部屋で、親子が気軽に集える場づくりと同世代、異世代の交流をボランティアによる協力のもと実施した。

えんどうまめ劇団	4 回	おはなしの会おひさまはらっぱ	12 回
わらべ会	10 回	音楽体操心身さわやか	9 回
たのしいおうたの会	12 回	八街おもちゃ病院	16 回

子育て支援推進助成団体代表者懇談会

平成 30 年 5 月 29 日(火)午後 1 時 3 0 分 ボランティアセンター

- ・ お互いの情報交換、意見交換のほか、市への要望などもあった。
- ・ 八街市社会福祉協議会助成金他各種企業の助成金制度の紹介。

(5) 交通遺児等援護激励事業

陸上交通事故等により父又は母(父又は母に代わる立場にある者も含む)を失った 18 歳未満の市内在住の交通遺児等に対し民生委員児童委員を通じて見舞金を交付し、援護激励をした。

※平成 3 0 年度は対象者無し

10. 障がい福祉事業

(1)障がい者団体の育成援助

障がい者団体の育成強化

(2)ユニークダンスのつどいの開催

八街市レクリエーション協会と順天堂大学社会福祉学ゼミナール学生の協力により、障がい者、高齢者、健常者、子どもが大人までレクリエーションをとおして、楽しみを共有し、市民とのふれあいを目的に開催した

また、千葉県環境生活部県民交流・文化課が実施する「ちば県民活動 PR 月間に賛同し、広報用 PR グッズ(クリアファイル、シール、手提げビニール袋、リーフレット)を参加者へ配布した。

平成 30 年 12 月 9 日(日) 於 中央公民館 参加者 約 170 名

(4) ボランティアによる外出介助

障がい者団体の外出の利便を図るため、運転ボランティア「せいふてい」による送迎を実施した。

送迎回数 4 2 回

(4)障がい者との交流事業

- ・ 八街市ふれあいスポーツ大会

八街市ふれあいスポーツ大会を市、障がい者団体連絡協議会と共催で実施した。

平成 30 年 7 月 21 日(土) 於 八街市中央公民館 参加者 136 名

(5) 障がい者団体連絡協議会の運営

障がい者団体を組織化することにより、各所属団体の活動を一層活発に促進することを努めた。

- ・ 第 1 回障がい者団体連絡協議会 5 月 11 日(金) 於 学習室 出席者 7 名
- ・ 第 2 回障がい者団体連絡協議会 9 月 14 日(金) 於 団体研修室 参加者 6 名
- ・ 第 3 回障がい者団体連絡協議会 1 月 20 日(日) 於 学習室 出席者 5 名

気になる子どもの子育て応援セミナーの開催

日時：1 月 2 0 日(日) 場所：中央公民館 参加者 5 8 名

内容：講師 淑徳大学 准教授 松浦 俊弥氏

テーマ「ひとりで悩まない子育て」

協力：淑徳大学学生

(6) 八街市地域自立支援協議会への参画

八街市障害者相談支援事業による地域の障がい福祉推進を図る八街市地域自立支援協議会に参画した。

期日	内容	会場	担当職員
30.4.23	第 1 回フェスタ実行委員会	就職するなら明朗塾	会長・狛
5.15	事務局調整会議	市総合保健福祉センター1F 相談室	局長
5.23	第 1 回全体会	中央公民館	会長・局長・狛
6.8	第 2 回フェスタ実行委員会	就職するなら明朗塾	局長・狛

6.18	研修会	市総合保健福祉センター3F 大会議室	局長
7.13	こども部会	就職するなら明朗塾	狛
7.24	ふくしフェスタ出店者説明会	中央公民館	狛
8.2	視察クリニック	市川市役所行徳支所	塚越
9.1	ふくしフェスタ 2018	中央公民館	会長・局長・全職員
9.14	おとな部会	システム技術研究所	塚越
9.19	こども部会研修会	市総合保健福祉センター3F 大会議室	局長
9.26	事務局長調整会議	市総合保健福祉センター1F 相談室	局長
10.5	執行委員会	システム技術研究所	局長
10.10	第2回全体会	中央公民館	会長・局長・狛
10.12	ふくしフェスタ反省会	市役所第5会議室	会長・局長・尾形 狛・今井
10.18	研修会	就職するなら明朗塾	局長
31.2.4	事務局調整会議	市総合保健福祉センター1F 相談室	局長
2.6	執行委員会	市総合保健福祉センター3F 大会議室	局長
2.13	全体会	中央公民館	会長・局長・狛
2.28	こども部会研修会	市総合保健福祉センター3F 大会議室	局長

(7)八街市福祉カー（ゆうあい号）貸付事業の受託

八街市より福祉カー（ゆうあい号）貸付事業を受託し、車椅子ごと乗車できるワンボックスを市民の高齢者・障がい者等へ貸し出しを行なった。

1. 貸付件数 84 件
2. 走行距離 3,945 km
3. 給油量 554.98 ℓ
4. 事故件数 0 件
5. 対象者 障がい：24 件 高齢：59 件 障がい福祉課事務運行：1 件
6. 貸付理由 通院：77 件 余暇：5 件 その他：2 件（事務運行・法要）

1 1. 心配ごと相談所の運営

市民の生活上の悩みごと、心配ごとをもった方の相談に応じ、個々の問題について助言にあたり、明るい家庭生活に導くことを業務とした。

(1) 心配ごと相談所の開設

所長 1 名、専門相談員 1 名、常勤相談員 3 名、一般相談員 8 名

毎週水曜日 年間 51 回実施

(2) 弁護士による法律相談の実施

高橋 馨 弁護士

毎月第 1・3 水曜日(定期)・他に臨時 2 回(5.9 月)

年間 26 回実施

(3) 平成 30 年度相談件数

開 所 日 数 77 日

相談利用者数 287 名(男 144 名・女 142 名・他 1 名)

面接所要時間 122 時間 23 分

(単位：件)

NO	相談事項	件数	NO	相談事項	件数
1	生計	17	12	法律	111
2	年金	1	13	財産	119
3	職業・生業	13	14	事故	5
4	住宅	39	15	児童福祉・母子保健	2
5	家族	45	16	教育・青少年	0
6	結婚	1	17	障がい者(児)福祉	2
7	離婚	30	18	母子福祉・父子福祉	0
8	健康・保健	2	19	老人福祉	0
9	医療	4	20	苦情	13
10	人権	5	21	その他	87
11	DV	7		計	503

(5) 心配ごと相談所運営委員会の開催

心配ごと相談所の適正かつ円滑な運営を図るため開催し、審議した。

第 1 回 平成 30 年 6 月 28 日(木) 於 健康教室 参加者 7 名

- ・ 平成 29 年度事業報告及び決算について
- ・ 平成 30 年度事業
- ・ 計画及び予算について

(5)相談員の研修

相談員の資質向上を図るため、各種研修会に参加した。

年 月 日	研 修 名	参加者
30/7/5	平成 30 年度印旛ブロック相談事業運営研究協議会 (富里市福祉センター 2 階 大会議室) 講演 「相談援助者の心構えについて」 講師 一般社団法人 社会的包摂サポートセンター 事務局長 遠藤 智子 氏	5 名
31/1/9	八街市心配ごと相談所研修会 「団欒炎八街駅前店」	17 名
2/18	平成 30 年度心配ごと相談所・民生委員児童委員合同研修会 市民から相談を受ける際の基礎知識「成年後見制度について」 講師 八街市心配ごと相談所 専門相談員 高橋 馨 弁護士	11 名

12. 生活困窮者自立支援事業の受託

八街市社会福祉協議会を代表法人とし、社会福祉法人光明会の二法人で八街市生活困窮者自立支援事業共同事業体として市から事業を受託し、生活困窮者自立支援事業及び被保護者就労支援事業を実施した。

○生活困窮者自立支援事業

- ・新規相談件数 174件 ・月平均件数 14.5件 ・延べ相談件数 1565件
- ・支援決定ケース件数 133件（新規52件/継続81件）
- ・就労者数 26件 ・住居確保給付金決定件数 3件
- ・日曜相談会

平成30年9月9日 就職するなら明朗塾システム技術研究所 相談件数 9件

平成31年3月10日 八街市総合保健福祉センター 相談件数 11件

○被保護者就労支援事業

- ・新規受付件数 29件 ・支援件数 233件

○実務担当者会議

4月18日、5月22日、6月19日、7月17日、8月21日、9月18日、
10月23日、11月27日、12月18日、1月22日、2月19日、3月19日

○支援調整会議

回数	日(金)	時間	場所	参加者	プラン数	件数
第1回	4月20日	午前10時～	健康教室	13名	12件	
第2回	5月25日	午前10時～	健康教室	12名	13件	
第3回	6月22日	午前10時～	健康教室	12名	7件	
第4回	7月20日	午前10時～	健康教室	13名	13件	
第5回	8月24日	午前10時～	健康教室	12名	13件	
第6回	9月21日	午前10時～	健康教室	11名	11件	
第7回	10月26日	午前10時～	健康教室	11名	16件	
第8回	11月30日	午前10時～	健康教室	10名	9件	
第9回	12月21日	午前10時～	健康教室	11名	11件	
第10回	1月25日	午前10時～	健康教室	9名	14件	
第11回	2月22日	午前10時～	大会議室C	10名	7件	
第12回	3月22日	午前10時～	健康教室	10名	7件	

○ハローワーク出張相談

4月20日(金) 5件	11月13日(火) 2件	2月22日(金) 1件
5月25日(金) 2件	11月30日(金) 3件	3月12日(火) 4件
6月22日(金) 4件	12月11日(火) 2件	3月22日(金) 4件
7月20日(金) 2件	12月21日(金) 2件	
8月24日(金) 3件	1月8日(火) 3件	
9月21日(金) 0件	1月25日(金) 4件	
10月26日(金) 3件	2月12日(火) 4件	

○研修等への参加

日時	内容	場所	職員
5月30日	平成30年度印旛地域生困ネットワーク協議会専門部会	佐倉市社会福祉センター	狛
5月31日	千葉県生活困窮者自立支援制度 初任者研修	千葉県庁	川崎
6月11日	第1回印旛地域生困ネットワーク協議会役員会	佐倉市社会福祉センター	狛
6月13日	ひきこもりの理解と支援・入門編	千葉市こころの健康センター	狛
6月14日	池上正樹氏講演会	千葉市美術館	狛
6月23日	千葉県生活困窮者自立支援実務者ミーティング	千葉県弁護士会館	狛・川崎
6月26日	第1回印旛地域生困ネットワーク協議会総会	印旛健康福祉センター	狛
6月29日	障害福祉サービス事業所合同説明会	四街道市文化センター	岩澤
7月18日	第2回印旛地域生困ネットワーク協議会専門部会打合せ	佐倉市社会福祉センター	狛
7月21日	中核地域生活支援センター大会2018	千葉市生涯学習センター	川崎
7月22日	第4回就労支援における困難事例等検討会	成田市勤労会館	狛・川崎
8月28日	印旛地域生困ネット第2回専門部会	佐倉市役所	狛
10月26日	第5回印旛地域生困ネットワーク協議会 自立支援セミナーin四街道	四街道市総合福祉センター	狛・川崎 岩澤
12月3日	平成30年度生活困窮者自立支援制度従事者研修	千葉市民会館小ホール	川崎
12月11日	平成30年度生活困窮者自立支援制度従事者研修	千葉市民会館小ホール	川崎
12月12日	くらしと家計の相談室 生活相談・家計再生支援貸付事業開始3周年組合員報告会	美浜文化ホール	川崎
12月25日	第3回印旛地域生困ネットワーク協議会専門部会	佐倉市社会福祉センター	狛
1月25日	第10回いんば圏域福祉関係者合同研修会	佐倉市 志津コミュニティセンター	川崎
2月14日	第6回生活困窮者自立支援セミナーin印西市	印西市立印旛公民館	狛・川崎
2月19日	生活困窮者自立支援事業受託社協連絡会議	千葉県社会福祉センター	川崎
2月24日	千葉県生活困窮者自立支援実務者ミーティング	千葉県弁護士会館	川崎
3月22日	生活困窮者自立支援事業 家計改善支援事業視察	くらしサポートセンター 「みらい」	狛

13. 善意銀行の運営

広く人々の善意の預託を受け、それを効果的に還元して社会福祉増進に寄与した。

(1) 金員による預託

136 件 2,494,984 円

(2) 物品による預託・払い出し状況

品名	預託 物件数	払出 件数	品名	預託 物件数	払出 件数
介護用品			生活用品・家具		
シルバーカー	1	1	ベッドパット	1	1
車椅子/中古	1	1	枕	1	1
ポータブルトイレ	2		ひざ掛け	1	1
紙おむつ(パンツ・テープ)、 尿取りパッド	20	10	布団カバー	1	1
ケアシート	1	1	箸	1	1
ビニール手袋	1	1	ポケットティッシュ	1	1
食品			傘	1	1
お菓子	35	35	ベッドガード	1	1
砂糖	12	12	文房具・学用品・玩具		
ジャガイモ	1	1	クリスマスブーツ	1	1
カップ麺	1	1	その他		
クリスマスケーキ	1	1	チャイルドシート	2	2
日用品			草刈り機	1	1
タオル類	4		CD、MD ラジカセ/中古	1	1
石鹸	1	1	未使用切手	3	1
洗剤	3	3	ミルクポン消毒液	1	1
入れ歯洗浄剤、歯ブラシ	2	2	布草履	1	1
衣類			お手玉	1	1
和服、和装小物	1	1	ゴルフクラブセット	1	1
産褥ニッパ	1	1	プリントセット	1	1
ベビー服	1	1	クールカーテン	1	1
ズボン	1	1	マット	1	1
Tシャツ	1	1	加湿器	1	1
Yシャツ	1	1	バッグ	1	1
下着	6	3	ビール券	1	1
靴下	4	4	インクカートリッジ	1	1

(3)行路病人等帰宅旅費の貸付

帰宅旅費の貸付 0件 0円

(4)小口貸付資金貸付

平成16年11月30日をもって廃止した事業であるが、平成30年度も引き続き償還促進を行った。

平成30年度末未償還額 98件 2,354,500円

平成30年度償還額 5件 15,000円

(6)フードバンクちば事業への協力

フードバンクちばが運営している事業に協力するため、家庭等で余っている食品の寄付を募り、生活困窮者等への支援を行った。生活困窮者支援回数 36回

また、市内の生活困窮者にもフードバンクの食料を提供した。

- ・第19回フードドライブ 平成30年5月14日(月)～6月29日(金) 寄贈量 150kg
 - ・第20回フードドライブ 平成30年9月18日(火)～10月31日(水) 寄贈量 81kg
 - ・第21回フードドライブ 平成31年1月15日(火)～2月28日(木) 寄贈量 145kg
- 合計寄贈量 376kg

14. 各種資金貸付事業

(1)生活福祉資金・老障資金貸付(千葉県社協受託事業)

- ・千葉県社会福祉協議会より委託を受け、各種資金の相談及び貸付を行った。
- ・生活福祉資金相談員の配置2名
- ・自立生活支援員の配置1名

【生活福祉資金取扱状況】

1. 生活福祉資金貸付件数合計 78件
(金額: 26,839,754円)
2. 件数内訳
 - ・総合支援資金(増額含む) 0件
 - ・緊急小口資金 52件
 - ・教育支援資金 22件
 - ・その他 4件
3. 相談件数 ※複数回相談も1件と数える 184件

15. 各種募金の状況

(1) 歳末たすけあい募金と配分先

「歳末たすけあい運動」は、共同募金の一環として地域住民やボランティア、民生委員・児童委員、社会福祉施設、社会福祉協議会などの関係機関・団体の協力のもと、新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、住民の参加や理解を得てさまざまな福祉活動を重点的に展開するものです。今年度も高齢者などを対象とした防災対策として、「非常食」の配布を行った。

(収入の部)

(単位:円)

項目	募金額金額	前年比
歳末たすけあい募金	3,018,678	-26,292
前年度から繰越金	5,429	2,408
合計	3,024,107	-23,884

(支出の部)

項目	件数	金額	前年比
非常食	1,334	1,292,000	-68,000
社会福祉施設・デイサービスセンター	24	819,487	14,987
地区社会福祉協議会への福祉活動助成金	9	900,000	135,000
事務費	0	0	-113,062
繰越金	1	12,620	7,191
合計	1,368	3,024,107	-23,884

赤い羽根共同募金街頭募金

ボランティア活動、福祉教育推進を目的に小中学生による街頭募金を行った。

日時・学校人数		募金額
10月8日(月) 11:00~12:00 八街北中学校生徒7名	カインズホーム八街店 ベイシア八街店	11,059円 10,195円
10月11日(木) 15:00~16:00 二州小学校児童6名	ランドローム東吉田店	9,461円

10月11日(木) 15:00~16:00 実住小学校児童 4名	トウズ八街店	16,150円
10月24日(水) 15:00~15:30 八街東小学校児童 4名	トウズ八街店	6,436円
10月27日(土) 10:00~11:00 八街南中学校生徒 7名	ランドローム東吉田店	11,237円
10月27日(土) 14:00~15:00 川上小学校児童 9名	ランドローム東吉田店	11,720円
11月5日(月) 15:30~16:30 八街中学校生徒 9名	トウズ八街店 ランドマーク八街店 セイミヤ榎戸店	10,176円 4,071円 10,199円
11月6日(火) 15:30~16:30 八街中学校生徒 22名	トウズ八街店 イオン八街店 セイミヤ榎戸店	9,727円 8,608円 7,047円
11月19日(木) 15:00~15:30 八街北小学校児童 9名	セイミヤ榎戸店	16,795円
12月1日(月) 10:00~11:30 八街中央中学校生徒 30名	トウズ八街店 カスミ八街店 タイヨー八街店 イオン八街店 カインズ八街店 ベイシア八街店 ランドローム東吉田店	19,641円 12,293円 24,616円 17,433円 9,497円 5,571円 8,734円
合 計	生徒75名・児童 32名	240,666円

歳末たすけあい街頭募金

ボランティア活動、福祉教育推進を目的に小中学生と八街ボランティア連絡協議会による合同街頭募金を行った。

12月8日(土)午前10時~11時30分 ボランティア連絡協議会と合同で実施

会 場	中 学 校	人 数	金 額
ランドマーク八街店	八街中学校	9名	18,195円
ランドローム東吉田店	八街中央中学校	4名	15,355円
カインズホーム八街店	八街北中学校	15名	19,410円
ベイシア八街店			18,073円
イオン八街店	八街中学校	8名	34,922円
	八街中央中学校	6名	
カスミ八街店	八街中央中学校	7名	19,926円
タイヨー八街店	八街中央中学校	6名	33,233円

トウズ八街店	八街中央中学校	5名	27,283円
セイミヤ榎戸店	八街中学校	8名	23,855円
合 計		68名	210,252円

(2)赤い羽根共同募金実績

・15 ページに掲載

16. 各種団体の助成育成

(1)福祉団体への助成

福祉関係団体活動補助金等交付規程に基づき、福祉活動団体に対し、助成金を交付し、福祉事業の連携強化を図った。

(単位:円)

団 体 名	助成金額
特定非営利活動法人千葉県中途失聴者・難聴者協会	10,000
八街市シニアクラブ連合会	60,000
八街市連合婦人会	50,000
八街市民生委員児童委員協議会	110,000
八街市身体障害者福祉会	125,000
八街市手をつなぐ親の会	30,000
八街市遺族会	30,000
八街市聴覚障がい者協会	20,000
八街市精神障害者家族会きんもくせい	5,000
千葉県視覚障害者協会八街支部あおば会	20,000
ダウン症がある子と親の会ジュピター	20,000
合 計 (11 件)	480,000

(2)地区会活動への助成

地区会活動助成金交付規程に基づき、地区会活動における福祉活動の推進を図るために、年度内 1 回 50,000 円を限度に、要した経費の半額を助成した。

(単位:円)

地区会	実施活動内容	場所	助成金額
真 井 原	夏祭り (シニアクラブ招待)	真井原 CC	50,000
西 林	西林子どもみこし夏まつり大会	西林コミュニティーセンター	50,000
住 野	住野区ふれあい収穫祭	住野神社及び遊び場	50,000
二 区	親子三代納涼盆踊り大会	二区青年館	50,000
文 違	文違納涼まつり	イオン八街店第 2 駐車場	50,000
根 古 谷	ねごやふれあいフェア バーベキュー大会、映写会、 ゲーム	法宣寺境内(根古谷)	50,000
榎 戸	榎戸区親子三代夏祭り	榎戸ゲートボール場	50,000
ガ ー デ ン タ ウ ン	ガーデンタウン夏祭り夕涼み会	ガーデンタウン第 1 公園	50,000
夕 日 丘	夏まつり	松林公民館(夕日丘区)	50,000
泉 台	第 35 回泉台区夏祭り	榎戸第 1 児童公園	50,000

富山	第3回コミュニティセンター福祉まつり	富山コミュニティセンター	34,000
大谷流	大谷流区ふれあいまつり	大谷流区コミュニティセンター	50,000
大東	子ども会もちつき大会	大東区コミュニティセンター	45,000
喜望の杜	餅つき大会	喜望の杜ふれあい会館	50,000
朝日	朝日区納涼盆踊り大会 さつまいも掘り、餅付き大会	朝日区コミュニティセンター	50,000
八街・榎戸学園台	夏まつり及びもちつき大会	八街・榎戸学園台集会所及び公園	50,000
東吉田	パンジーの集い	東吉田区集会所	50,000
四区	88歳以上の高齢者に対する 誕生祝い金 盆踊り大会	四区	50,000
みどり台	親子三代バーベキュー、 グランドゴルフ、餅つき	みどり台コミュニティセンター等	50,000
藤の台	ふれあい祭り	藤の台集会所	50,000
合 計		20 地区会	979,000

(3)子育て支援活動団体への助成

子育て支援推進実施要綱に基づき、子育て支援活動団体に対し、助成金を交付し、地域の保育資源の連携と事業の促進を図った。

(単位:円)

団体名	助成金額	団体名	助成金額
えんどうまめ劇団	20,000	朝日区	25,000
おはなしの会おひさまはらっぱ	20,000	子供会育成会書初め展	15,000
音楽体操心身さわやか	20,000	八街北地区社協	50,000
八街おもちゃ病院	10,000	六区地区社協	50,000
一区	25,000	朝陽地区社協	50,000
富山区	25,000	川上地区社協	50,000
		合 計 (12 件)	360,000

17. その他

(1)火災・災害見舞

八街市社会福祉協議会から	火災全焼 3 件	25,000 円	
千葉県共同募金会から	火災全焼 4 件	30,000 円	
日本赤十字社千葉県支部から	火災全焼 4 件	20,000 円	
(物資)			
・ 毛布	4 枚	・ 敷布	4 枚
・ ガーゼケット	2 枚	・ 日用品セット	3 個
・ バスタオル	4 枚	・ 救援収納袋	3 枚

(2)県社協・県共同募金会・日赤県支部との連携(石毛会長)

平成 30 年度日赤地区・分区長会議	H30. 4. 17
第 1 回日赤県支部評議員会	6. 12
県社協定時評議員会	6. 22
県共同募金会定時評議員会	6. 29
県共同募金会第 204 回評議員会	7. 27
第 2 回日赤県支部評議員会	H31. 2. 7
県共同募金会第 205 回評議員会	3. 20
第 3 回県社協評議員会	3. 26

(3)八街市との連携(石毛会長)

第 72 回八街中学校入学式	H30. 4. 6
八街東小学校入学式	4. 9
小中学校校長会	4. 9
区長会・区長会懇親会	4. 11
連合婦人会総会	4. 13
更生保護女性会総会	4. 17
市役所部課長会議	4. 18
ふくしフェスタ第 1 回実行委員会	4. 23
保護司会総会	4. 24
B. B. S 会総会	4. 24
赤十字奉仕団総会	5. 10
シニアクラブ連合会定期総会	5. 15
民生委員児童委員協議会総会	5. 24
第 1 回八街東小学校区連絡協議会	5. 25
第 19 回聴覚障がい者協会定期総会	5. 27
第 68 回社会を明るくする運動推進委員会	5. 28

第1回八街中学校区連絡会	6.1
第1回小出義雄杯八街マラソン大会実行委員会	6.10
遺族会総会	6.15
第1回地域公共交通協議会	6.25
協働のまちづくり推進委員八街ひまわりふれあいプラン委員との意見交換会	6.28
第2回協働のまちづくり推進委員会	7.3
第67回“社会を明るくする運動”街頭PR	7.3
身障福祉会結成60周年記念祝賀会	7.4
ふれあいスポーツ大会	7.21
個人情報保護審査会	7.25
公文書公開審査会	7.25
小出義雄杯八街マラソン大会関係団体会議	7.29
市総合計画審議会	8.3
戦没者を追悼し平和を祈念する日の追悼式	8.15
ふくしフェスタ2018	9.1
八街中学校秋季大運動会	9.8
第68回“社会を明るくする運動”千葉県作文コンテスト選考会	9.13
百歳祝訪問	10.11
ふくしフェスタ2018反省会・懇親会	10.12
第4回協働のまちづくり推進委員会	10.14
第2回地域防犯連絡会	10.26
第2回小出義雄杯八街マラソン大会実行委員会	10.28
輝く女性の研修会及び第39回婦人祭	11.11
個人情報保護審査会	11.30
第8回あすへの灯火～夢・希望のライトツリ一点灯式～	12.1
第3回小出義雄杯八街マラソン大会実行委員会	12.9
第2回地域公共交通協議会	12.26
連合婦人会新年の集い	H31.1.5
商工会議所新春賀詞交歓会	1.11
高齢者虐待防止連絡協議会	1.11
平成31年成人式	1.13
区長会新年会	1.18
民協定例会・新年会	1.21
第56回新春子ども書初め展表彰式	1.27
国民健康保険運営協議会	2.1
市・教育委員会定例表彰式	2.3
第5回協働のまちづくり推進委員会	2.5

市総合防災訓練	2.24
第15回八街吹奏楽フェスタ	2.24
第28回こうみんかん祭	3.3-2
つくし園卒園式	3.11
第72回八街中学校卒業証書授与式	3.12
防災会議	3.14
第37回八街東小学校卒業式	3.15

(4)社会福祉施設連絡会の運営

市内に所在する社会福祉施設相互の理解を深め、地域福祉の充実発展に寄与することを目的に開催する。

(東京都八街学園、コート・エミナース、コスモ・ヴィレッジ、八街市つくし園、特養ホーム風の村八街、就職するなら明朗塾、ハーモニー、八街わらの里、明朗ワークス、空、銀河鉄道、ゆかり八街西林)

会計監査	(5月10日)		
第1回社会福祉施設連絡会議	(5月11日)	於 大会議室	出席者 10名
臨時社会福祉施設連絡会議	(11月16日)	於 大会議室	出席者 10名
社会福祉施設連絡会交流会	(12月7日)	於 団欒炎	出席者 9名
「わが町の社会福祉施設紹介コーナー」の設置	(2月17日)	於 第29回福祉まつり会場	参加 11施設
第2回社会福祉施設連絡会議	(3月8日)	於 大会議室	出席者 9名

(5)日常生活自立支援事業の推進

基幹的社協として高齢者や障害者の権利を擁護するために、千葉県後見支援センターと連携し、日常生活自立支援事業の推進を図る。

登録・現任生活支援員 11名(平成31年3月末日現在)

小山栄治氏・佐々木あい子氏・河内純氏・稲垣洋子氏・岩酒美和氏

井上國雄氏・橋場祥子氏・山田洋子氏・長谷川一夫氏・小川富美夫氏・佐藤英子氏

〔利用者状況〕

新規契約者	8名
平成30年度末契約者数	29名
相談人数	33名
電話相談・訪問調査延べ回数	高齢者 119回
	知的障害 44回
	精神障害 46回
	その他 14回
	合計 223回

〔相談内容〕

- ・ 認知症の進行に伴い生活や金銭管理に不安が生じた
- ・ 経済的な権利侵害を受けている

- ・ 要介護状態や障がいのために自身で金融機関に行くことが困難など

(6)成年後見制度に関する事業

成年後見制度に係る相談支援、制度に関する広報啓発活動、法人で後見人等の受任業務を行う。

八街市社会福祉協議会成年後見運営委員 8名

- ・ 鈴木崇士（弁護士）・ 嶋田健寿（司法書士）・ 和田文夫（八街市役所市民部長）・ 田中和彦（八街市役所市民部高齢者福祉課長）・ 高梨富美子（八街市役所市民部障がい福祉課長）・ 橋場祥子（きんもくせいの会会長）・ 内藤晃（社会福祉法人光明会常務理事）・ 石塚誠（八街わらの里）

事業（活動）実績、内容

平成31年3月末時点 受任件数 1件 類型内訳：後見 1件

類型受任件数 3件 内2件終了

(7)苦情解決第三者委員の設置

本会が行う福祉サービスについて、利用者の権利を擁護し、福祉サービスの適切な利用を支援する第三者委員を設置する。

苦情件数0件

- | | |
|---------|-------------------------|
| 第三者委員 | ・ 貝塚美和子 氏 高橋俊二 氏 鈴木慶夫 氏 |
| 苦情解決責任者 | ・ 高橋一夫 氏 |
| 苦情受付担当者 | ・ 綿貫敏宏 |

(8)後援・共催事業

月 日	行事の名称	主催者名	後援内容
30.4.	第11回八街市カラオケ連協チャリティー歌謡祭	八街市カラオケ連協	名義使用
4.18	「倫理経営講演会」	一般社団法人倫理研究所 八街市倫理法人会	名義使用
5.26	キングレコード小原誠演歌の集い	キングレコード小原誠演歌の集い実行委員会	名義使用
8.1	第19回めいろう夏まつり	社会福祉法人光明会	名義使用
9.8	RUN 伴千葉 2018 八街	認知症フレンドシップ/RUN 伴実行委員会	周知啓発及びイベント協力
10.14	やちまた落花生まつり 2018	やちまた落花生まつり実行委員会	名義使用 当日の協力
10.14 10.21	日本語を母語としない親と子供のための進路ガイダンス 2018 in CHIBA	房総日本語ボランティアネットワーク日本語を母語としない親と子供のための進路ガイダンス実行委員会	名義使用
11.3	第6回沖の祭り	地縁法人八街市沖区	公印の使用
12.1～	ペットボトルリサイクルライトア	八街市・八街市教育委員会・	名義使用

12.26	ツツリー事業「第8回明日への 灯火～夢・希望のライトツリー～」	八街っ子サポート連絡協議会	
12・1	第14回八街市シニアクラブ連合会 チャリティー生き生き祭り	八街市シニアクラブ連合会	名義使用
H31.1.19 ～1.27	平成30年度第56回新春子ども会 書初め展	八街市子ども会育成会 連絡協議会	公印の使用 名義使用
2.13	ライブラリーカフェ vol.5	八街市立図書館	名義使用 当日の協力
2.24	第15回八街吹奏楽フェスタ	社会福祉法人光明会	名義使用 パンフレットへ の会長挨拶文

(9) 身元不明者供養事業

市内雁丸地先京葉霊園に墓地(第3聖地10側22番1.5㎡)、墓石を購入し、身元不明者の供養を実施した。 合計 32 遺骨

(10) 災害義援金に係る事業

千葉県社会福祉協議会との災害時の相互支援に関する協定に基づき、この度の震災に係る様々な活動をした。

東日本大震災義援金 義援金の募集(h31.3.31現在)

- ・ 日本赤十字社千葉県支部を通して被災地(全域)へ 1件 30,000円
- 災害ボランティア登録並びにボランティア保険加入 6名(平成30年豪雨災害含む)

大阪北部地震災害義援金 義援金の募集(h30.6.22-h30.9.28)

- ・ 日本赤十字社千葉県支部を通して被災地へ 1件 30,000円
- ・ 千葉県共同募金会を通して被災地へ 3件 105,186円

平成30年7月豪雨災害義援金 義援金の募集(h30.7.10-h31.3.31現在)

- ・ 日本赤十字社千葉県支部を通して被災地へ 6件 143,980円
- ・ 千葉県共同募金会を通して被災地へ 80件 1,287,908円

平成30年7月広島県豪雨災害義援金 義援金の募集(h30.7.12-h30.12.28)

- ・ 千葉県共同募金会を通して被災地へ 3件 78,138円

平成30年北海道胆振東部地震災害義援金 義援金の募集(h30.9.12-h31.3.31現在)

- ・ 日本赤十字社千葉県支部を通して被災地へ 8件 175,731円
- ・ 千葉県共同募金会を通して被災地へ 11件 278,478円

(11) 日本赤十字社千葉県支部八街市地区業務・八街市赤十字奉仕団関係業務委託契約に係る事業

日本赤十字社千葉県支部八街市地区業務・八街市赤十字奉仕団関係業務を受託し実施した。

日本赤十字社で行われている各活動は、皆さまから寄せられる寄付金及び会費によって賄われており、今年行われた日本赤十字社の活動資金募集運動では、各地区の区長さんをはじめ、日赤奉仕団や多くの皆様のご協力により、多大なるご支援をいただくことができた。集められた会費は、地震・水

害等の大震災が発生した際の医療救護活動や献血・医療事業、青少年の健全育成、救急法等講習普及事業などに使われている。

平成 30 年度赤十字資金募集実績

	一般会員	寄付金	法人社資	合計
	会費			
会員	12,832 件	0 件	357 件	13,189 件
社資額	6,938,490 円	0 円	814,000 円	7,752,490 円

平成 30 年度 八街市赤十字奉仕団事業報告書

月	日	事業内容	出席者数	場 所 等
4	13 日	八街市連合婦人会総会	1 名	中央公民館
	18 日	第 1 回八街市赤十字奉仕団役員会	16 名	総合保健福祉センター
	26 日	地域奉仕団第 1 回市区町村委員長会議	1 名	千葉県赤十字会館
5 月		日本赤十字 社資募集活動 強化月間		
5	10 日	八街市赤十字奉仕団総会	58 名	総合保健福祉センター
	12 日	防災訓練（八街北）	6 名	市立八街北小学校
	18 日	献血実施協力	3 名	八街市役所
6 月		日本赤十字 社資募集活動 強化月間		
6	5 日	第 2 回八街市赤十字奉仕団役員会	15 名	総合保健福祉センター
	20 日	地域奉仕団指導技術等研修会	1 名	千葉県赤十字会館
	24 日	防災訓練（八街北）	6 名	榎戸公民館
	29 日	印旛地域赤十字連絡協議会研修会	3 名	成田赤十字病院
7	10 日	県外移動研修	34 名	つくば市防災科学技術研究所
	13 日	東部ブロック大会打合せ	5 名	八街市中央公民館
	19 日	地域奉仕団リーダーフォローアップ研修会（今井）	1 名	千葉県赤十字会館
	22 日	健康生活支援講習会（大東区）	6 名	大東区コミュニティーセンター
8	3 日	第 3 回八街市赤十字奉仕団役員会	11 名	総合保健福祉センター
	10 日	献血実施協力	3 名	八街市役所
9	2 日	防災セミナー（三区・四区・五区・東吉田）	21 名	三区コミュニティーセンター
	4 日	赤十字施設奉仕活動（五区）	5 名	成田赤十字病院
	6 日	三角巾の使用方法（二区）	23 名	二区青年館
	9 日	炊き出し訓練（四区）	11 名	四区コミュニティーセンター
	11 日	赤十字施設奉仕活動（三区）	5 名	成田赤十字病院
	17 日	敬老会手伝い（三区・四区・五区・東吉田）	10 名	八街市中央公民館
	18 日	赤十字施設奉仕活動（八街東）	5 名	成田赤十字病院
	25 日	赤十字施設奉仕活動（八街北）	5 名	成田赤十字病院
	26 日	八街市赤十字奉仕団一日赤十字	71 名	総合保健福祉センター

	28	日	地域奉仕団第2回市区町村委員長会議	1名	千葉県赤十字会館
10	2	日	救急法フェスタ 練習(八街東)	7名	富山区コミュニティーセンター
	11	日	救急法フェスタ 2018(八街東)	39名	千葉県総合スポーツセンター
	24	日	第4回八街市赤十字奉仕団役員会	13名	総合保健福祉センター
	28	日	炊き出し訓練(大関区)	3名	大関区公民館
11	3~4	日	炊き出し訓練(笹引)	15名	集荷場
	6	日	献血実施協力	3名	八街市役所
	11	日	炊き出し訓練・応急処置法(文違区)	5名	文違区コミュニティーセンター
	13	日	千葉県赤十字奉仕団創設70周年記念大会	16名	千葉県文化会館
	25	日	献血実施協力(産業まつり)	4名	市立八街中学校
12	NHK歳末助け合い募金に協力				
	6	日	第5回八街市赤十字奉仕団役員会	16名	総合保健福祉センター
	9	日	避難訓練(八街北)	2名	榎戸公民館
	15	日	東部ブロック大会準備	24名	中央公民館
	16	日	東部ブロック大会	23名	中央公民館
	16	日	炊き出し訓練(東吉田)	5名	東吉田集会場
	27	日	献血実施に協力	3名	八街市役所
平成31年					
1	5	日	八街市連合婦人会 新年会	1名	れすとらん五番
	10	日	地域奉仕団市区町村委員長会議 新春の集い	1名	千葉市
	12	日	防災セミナー(三区・四区・五区・東吉田)	21名	三区コミュニティーセンター
	30	日	50周年記念誌 編集	6名	総合保健福祉センター
2	22	日	献血実施に協力	3名	八街市役所
	22~23	日	レッドクロスボランティアスクール(林)	1名	幕張国際研修センター
	24	日	八街市総合防災訓練	5名	市立交進小学校
	24	日	炊き出し訓練(富山区)	15名	富山区コミュニティーセンター
	25	日	印旛地域赤十字連絡協議会研修会	2名	成田赤十字病院
3	1	日	地域奉仕団第4回市区町村委員長会議	1名	千葉県赤十字会館
	4	日	八街市献血推進協議会会議	2名	総合保健福祉センター
	6	日	第6回八街市赤十字奉仕団役員会	13名	総合保健福祉センター
	9	日	防災講習会	10名	総合保健福祉センター

(12)区長宛文書配送事業

八街市役所市民協働推進課から業務委託を受け区長、自治会長宅、または指定場所へ配送をした。

(13)各種表彰

永年にわたり社会福祉に貢献された方々に感謝と敬意を表し、関係機関からの表彰を受けた。

- ・ 全国社会福祉協議会会長表彰

八街北地区社会福祉協議会様

- ・ 千葉県社会福祉協議会長

巻木弘子様、中沢潤様、藤崎浩二様、塚本大輔様、川上地区社会福祉協議会様

(14)ふくし売店

「被災地を忘れない」をテーマに、市総合保健福祉センター3階ふくし売店にて「宮城県物産品」を販売。その売り上げを塩竈市民ボランティア「希望」の活動資金の一部とした。

また、市内のチョコレート工場「グランプラス」の商品を販売し、その売上げを社会福祉協議会の運営費とした。

【宮城県物産品】

商品名	単価(円)	販売数合計(個)	商品名	単価(円)	販売数合計(個)
鮭中骨水煮缶	200	789	炙りかき	400	101
いわし醤油味付け缶	300	158	味じまんプレーン	300	16
ひげ鯨大和煮	500	273	味じまんみそ	300	24
サバ缶みそ煮	400	302	さんまの豆乳坦々	350	76
サバ缶水煮	400	563	こいわかめ	550	47
松島合わせ味噌	700	56	サラダサバ	300	94
おつまみ牛タン	400	139	燻製かき	400	30
合計売上金額			927,550円		

【グランプラス】

商品名	販売金額(円)
2018スペシャル販売	76,500
バレンタインデー	140,000
ホワイトデー	104,100
その他	51,012
合計	371,612

平成30年度事業報告には、社会福祉法第45条の27第2項に規定する附属明細書については、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和元年6月

社会福祉法人八街市社会福祉協議会